突鍾秀氏の

にないて機能中の態人方面軍司会 北方軍において機能中の態人方面軍司会 北方軍においては秘してみたが右 は事實なること判明したとの情報は、 近く北平郊外西山の発雲寺に手厚。 が埋葬を貸すことに決定した、奏

戦死は事實

陳長雄軍は章邱を陷いれ周村にない。本院舎全軍東阿方面に進んだるを除き全軍東阿方面に進んだが豪安を題る僅に百八十支里だが東京は一師を山東西部に駐めた

南軍防禦線を固

たってある、劉珍年軍は へてある、劉珍年軍は に反蔣軍は各地に大脈 に反蔣軍は各地に大脈 から時局の敷治は栗か から時局の敷治は栗か から時局の敷治は栗か から時間的だ

葫蘆島築港

『山海側 ※製十六日桑』 葫蘆島の 地工式はいよく へ七月一日に奉行 することに決定し各方蔵に機路局 より彩内狀が設せられた、なほ島 より彩内狀が設せられた、なほ島

奉天派も漸く

に入る

芳澤大使着任

佛大使芳澤黻吉氏は十五日愛電 セイユ到海午後九時パリー

『北平特像十六日登』北平駐在率下したが、氏の腕が、しかし某要人の來率と共に世人の注目は奉天派に投げられたものだが、しかし某要人の希望なる關内出兵、太沽封鎖の無請又でしまった、かし、東北側では一笑に附して中京、北が出來ざれば武装調停といった話も東北側では一笑に附してしまった。からに対して南京に臨る日本でしまった。なば一大の本子では無結果に終り日本でしまった。 北方加擔に傾く 北平における觀 はこれ北方加索の色彩ありと推測 大る歴度として北方勝利に機分素 大る歴度として北方勝利に機分素

妥當な處置 陸相代理設置 問題批判 首相、陸相に釋明

東京十六日復電」江西派品機炎 東客に襲は礼職部に軍傷を負ひ間。

極得せんと欲する支那革命極ば で現在の空域に陥った器で、金 なるかな、それで帯ぐも政権を なるかな、それで帯ぐも政権を

全國教員組合組織

と出るが遵い。

神 大学で代数されてあるが今国地方部では目下土木、建築門 を部長室に集めて左の如き飲代数を を部長室に集めて左の如き飲飲を整理 を部長室に集めて左の如き飲飲を整理 を部長室に集めて左の如き飲飲を要 を部長室に集めて左の如き飲飲を要 を部長室に集めて左の如き飲飲を要 を部長室に集めて左の如き飲飲を要

地位の安固ご親睦を圖るため

來月教員大會で決定

勝登なした 何石老總裁がその經綸を實現されるために強て企屬されてゐた 理下の側野にまれに、總裁は吾國 現下の側野にまれに、總裁は吾國 現下の側野にまれに、總裁は吾國 現下の側野にまれに、總裁は吾國

はの興つ端と多くの郷郷の先輩やけるだらり、又拾ひ物をしたといふ人もあるが、どうせ一度は聞いなく大臣の椅子に坐れる人である以上無低所大臣などよいふ三。

市吏員淘汰無

新職制は今週中發表

だことにならう、日露戦争直前にはドイツに居たがいよく、開戦と なるや矢も横もたまらず闘國はしたが内地の要塞に押し込められてをが内地の要塞に押し込められていまく、開戦と 陸相代理に勅書 まった、若過ぎるので

まいと一部で批評してゐる

長は不默察の抗酸生態者を出す事

るるが、杉山氏は中尾氏が衛生課

が今日の勢ひに乗じて絵り深く進ので一般軍事通は北軍の追撃を書

けさ阿部中將に傳達

生主任の地位が低ふく傳へられて あると 改正に際と中尾前水上署長が織生 はこの際 はての際と中尾前水上署長が織生 はこの際

から更真の形状も行はない模様ではこの際限しとしない意向である

同內省鄉用潮 銚子醬油株式會社

に乗ぶ傾付られ無低所大臣設置に の臨時陸相代理低命につき覆口首 を拜受して退下直に阿部大官に左相は本日午後一時半縁丙天皇陛下 の如く毛交された

國務大臣トシテ内閣員ニ列セ行内閣官制第十條ニ依り特ニ 行時間 一等阿部信 浙江省農民

昭和五年六月十六日四十六日 御名御歴 御名御歴 御名御歴 来る館で勝来満洲の鮮人木町小作 ば浙江省から縦々各地に設付して は浙江省から縦々各地に設付して に定住することになった、若し談 の第一歩として三十数名が衝撃縣 ける水田經營の先驅として浙江省 懐徳縣に定住

林奉天總領事

內州總理大臣副署

人は其の影響を受けるに至るであ

民政黨の稱揚理由

た成盤につき種々事情を述べて 東京十六日愛電」際口首相は十 で写版では、 大日午前中陸軍々勝野校に入院中 の字版で相を訪問病類見舞をなす を共に今回陸相の部任につき執っ を共に今回陸相の部任につき執っ

つて政府が終相の病状では强いで、 は、 で等の理由なきものである、登 が、陸州辭職は全て病類以外に が、陸州辭職は全て病類以外に が、陸州辭職は全て病類以外に が、陸州辭職は全て病類以外に が、陸州辞職と武みてみる

動長次官各方

は簡別後決定するがその間紊島倒れば他に駆任に決し近く歸朝し後任人

東東十六日豫電』世際殿の一部では左の如く地評してゐる特別議會で問題となった睦相の事務管理問題に動し政府は事實管理問題に動り政府は事實管理問題に数り文官大臣の陸軍を許さずとの陸軍では、大阪の事業務管理を許さずとの陸軍では、大阪の事業務を選べた際であって、大阪の事業が受け、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける、大阪の事業を受ける。

貴族院一部の批評

政府の言分

滿鐵各部引越

る强変化代いで理が

各部首腦夫々挨拶

での人間氏は十六日午前での人間氏は十六日午前

・ 保主低を揺き離別終約した、而し ・ 保主低を揺き離別終約した、而し

▲朔島嘉門氏〈同秘書役〉 同上

同

佐美寶爾、工事

十六日朝から開始

十五日設 十七日大連入港設定の 管形丸の主なる業客左の如し 富永能雄、大越軍医、遠山海、 本位田畔男、岡本泰 行十一名別府から來て本船で大 昌氏の母堂夫人会譲等の 十七日午前入時港

十六日出

染毛劑の最高権威でなる。

被製大七十五錢

使用王極軽便で

轉任に決定 後任は歸朝後決定 「吉林特美十五日登」吉林市政際 である十九年度 では、一日より更新する十九年度 策算に計上し 事が代理に書ると【寫眞は林氏】 吉林教員增給

四二七九〇〇順であった 東鐵輸送狀況 南行線四七一人〇〇順、東部

する。明日は岩槻全職も神戸窟で闘朝 の問題・解決。 軍令部長の問題解決、次に陸相

黑髪の色艶

見惚る」

は

全く染めたと

大觀

4

眼前にスラく解決かo で含識を召集し、今日、總會のた
配石滿鎌總裁、昨日の日曜日ま 軍能條約の批准、それも着中休

製造は女の生命です鬼が代は如何なるは 毛素ででも、短時間にスク楽り毛質を解 あず自然の黒髪となります。 どんなくせ毛チャレ毛も見事に直り思ひ のまゝのお髪上げが出來ます。

は段階し、動電で、整 め上京す。 整頓などに多 し、こゝ當分

七日流通すべく一行は十七日満線 東廊を訪問後同地を観察、十九日陽 地を観察、二十一日長春騰茂縣散 一十日曜田媛空中陰武媛殿事時散 一十日曜田媛空中陰武媛殿事時散 吉林教育視察團 あす香港丸で來連 ▲高須一雄氏 實滅職野球審判と 本東自慢會親察團一行廿名 同上 ▲總島滿鮮親祭團一行十一名 同

上 | 別郷所州内設置委員に選ばれ同製鋼所州内設置委員に選ばれ同



フラワー 毎週 秋、金午後六時より九時迄 キリ間

手ふて

御近所の酒醬油。 食料品店に御用命を乞よ ニリットル機動

ヒゲタを召すや 梅雨の頃



無理からぬこと、

馬

先づ以て東四省は、地運的の 係に於て、際派政治経の意味に 於て、政職者相互の数等に過ぎ たて、政職者相互の数等に過ぎ でして、縦し其級等に加つた としても、容易に之と離脱し得

力を有せないからである。 総か之が益に拠られて、もう餘 戦がら採られない、そは既に良 る、そうしてその金は、もら民 る、そうしてその金は、もら民

るので、故遊作霖は自己の勢力 をれが繰りに自己的なりしが故 に、其處に失敗の際史のみを胎 に、其處に失敗の際史のみを胎 に、其處に失敗の際史のみを胎 で、東四省當局は之に鑑み、 をなした、無理な國棚恢復の喧

貫徹に協力期待

大藏部長、部員に挨拶

例題こそ南京政府ならずやの 例題こそ南京政府ならずやの

で少しなりとる金力に工間

がぎ食を集めて挨拶し、更に販質 理として、また石脂次長時氏が交 である。 新職制の目的

全部終了の確定で落付いた事務を 簡各部の引送は十六日午前就低の挨拶が各部職に行は

られてゐる

石殘を惜む

(上)甲板におさまつた仙石總裁(下)素晴し

けざ埠頭

い市内各區の見送り

故畑大將の遺骨

未亡人、遺兒に護られて

くも大連を去る

たいと思つてゐる、幸ひ總裁る一今度は少しは目鼻をつけて歸り

出酸に先だち委員は交々語

製鐵所設置

總裁と同船上京

樹に醤油は何時頃かと締ねると一名また」。きを設つてゐた、線島秘規穀鼠の一間に繋しては厚意のよ

「出来もしないうちにあんなにほどに「ほうあればなんだね」と一言とに「ほうあればなんだね」と一言といっていると

は俺は氣にいらん」とアッ

田國際等の傍系倉社首顧部

は見ないのである。長年

にもたれ乍ら「八郷七火」と云ふのしない海に配した戦极の藤谷子

のしばらくを物音

噪を極めてゐる

支那兵から袋叩き

蘇州見學中での椿事

ふうらる丸 な 船出賑ふ

根理、六月、カラリと晴れた天候に悪まれた十六日の出船、うらる丸は数々の話職を消職して、大事淘汰に凝い切れ味を見せた似石膨繊をはじめ昭和蘇睺所州内設置姿態の長野部された小腰がベランダーをピッチリ塊めつくし、總裁が甲板から配を向ける母に朧の様の懸形が強く、ヘッピ奏の建変現業組合質の底力のある議願ぶり、すべては総裁の一体と詫りた。もと肚の探り合で出船の一瞬は物々しい緊張ぶりだ、それに規地に総々たる日を設り鑑醒した。と語のは大きに対すると呼ばて「慈生」というと呼ばないのでは、他が、一般であり、すべては総裁の一体と詫りた。もと肚の探り合で出船の一瞬は物々しい緊張ぶりだ、それに規地に総々たる日を設り鑑醒の表を補した未離小杉園太郎氏……だがこの喧噪と晩眠の高級のうちに物裁しい傷心が一腰渡つてを補した未離小杉園太郎氏……だがこの喧噪と晩眠の高級のうちに物裁しい傷心が一腰渡つてを補した未離小杉園太郎氏……だがこの喧噪と晩眠の高級のうちに物裁しい傷心が一腰渡つてを補した未離小杉園太郎氏……だがこの喧噪と晩眠の高級のうちに物裁しい傷心が一腰渡つてを補した未離小杉園太郎氏……だがこの喧噪と晩眠の高級のうちに物裁しい傷心が一腰渡つてを補した来離小杉園太郎氏……だがこの喧噪と晩眠の高級級の一部にありません。 酸られて、誰が思つてゐた事であらう、白木の小穏に包まれ乍ら麝麹しようとは……… みるのは見逃せない、それは故大將城英太郎氏の遺骨がスイ未亡人はか家族のものにしつとり 小旗の渦に見送られ 日老の賑かな上京

岸壁にズラリ並んだ現業員に 厚意あるまた」き

杉園太郎氏は藩織の招聘で称ーケ 一十九日から大阪で開催される春陽 一十九日から大阪で開催される春陽 一十九日から大阪で開催される春陽 のでます個人チームとして今度 因に一行の試合日程は「大人がボールに遠のいてを ち全力を選してやつて以来大分ボールに遠のいてを ち全力を選してやつて以来大分ボールに遠のいてを ち全力を選してやつて 知合が始めての京城湾に入りを終くたときてす。これ 出場した。 です、これ した。 できる です、これ

もつと が鑑會のこともあるので急い だ様な露だこの本かねこれは支 那の大衆物でさあ たる消費組合野球チーム一行十三本批主催制東州野球大會に保険し 消費野球團 けふ出發 京城で四試合 が城遠征の途に即呼襲急行で多数闘

やつて來ませう

家出三件 者・厭世の靑年 運轉手·精神病

家出三件市内頭生町三番地金製養 下衛門(ま)は花見タクシーの運輸 た衛門(ま)は花見タクシーの運輸 に於て衝突し乗客たる螺紋四名に に於て衝突し乗客たる螺紋四名に

E

okyo 元道製

動に整然の限を脱つてゐる 動に整然の限を脱つてゐるが、來月 る、顧内の暴力感が直接行動に出る、顧内の暴力感が直接行動に出 高級 ルーン級封いに乗 すまりあてし付げる

するに触りある するに触りある。 まで驚時の惨狀を想像

を歌州の支那病院に入院せしめるを歌州の支那病院に入院と進った 名を歌州の支那病院に入院せしめるを歌州の支那病院に入院せしめ 官憲に既軍抗議した ・職に遭つたものである、右につぎ ・職に遭つたものである、右につぎ

淋しく離連の故畑大将の遺族

暗滿員 人氣沸騰。

十七日限り H ●目 近文房具店 全國到る處の 田 座

のに宛匿進方電部すると共に表 **殆んど汲職手當も費ひ果し、唯大四郎は永年の喘息を思ひ男じ** お馴染み深き御當地 白ズック製マロロ リンネル製・マママの五円 ◆○三円半 **永** 配洋行 大迪太山源

東北で東京で **書** 瑟光紙 **非實格許 第七六八六五號** 被圓明 1. 「「アングー」のカリュート ゴールデン・バット發賣 地景様のバットを設置致 祖化學與素徵式會數 東亞タバコ

富社 報告 対象的 対象 のま のま





。八三七回話禪

た當店のカメラ週間

を御利用の程を

斯界の第一線に立ち!! 直割り特價提供 期間、六月三十日まで 獨、米の斬新なカメラを 澤山取揃へて居ります 奉仕をモットーとし

福岡商業の生徒が 十八日對京鐵、十二日對遞信 張・世界の一般の一般である。 「爾今 経験に於て 遊興すべから 「爾今 経験に於て 遊興すべから 「爾今 経験に於て 遊興すべから 「爾今 経験に於て 遊興すべから 「東を はめ、一方逢戦入口に出 の結束を はめ、一方逢戦入口に出 一爾今 廓内暴力團と 船員側遂に衝突 「不買決議」悪化の兆

は停車場に逃げ残部は支那宿利島に逃げ込み兵際に配はれ安否を何故か支那取隊激怒し生徒を包置して競々袋叩きにした。八十名行き贈馬を雇ふことになり附近の贈馬を雇ひそれに乗りしところ「上海十六日發電」観時商業感校原生八十名餘り本日篠州見襲に 外に逃れ、その一部が丁度輸馬に乗りからつてるた福岡商業の歴生

髪遊はれてゐる

になっても配白く、明るい雑誌によれても配白く、明るい雑誌だと、雅が聞ん

取調中であるが一方等側同盟組合 博徒の の一般と関み目下間の

上海から殺人誘拐團の

しまず昨今『死ぬく』と口起ってるたが、十五日午前十一時ごろであたが、十五日午前十一時ごろ無職家出行方不明となったので、無職家出行方不明となったので、 表が自殺の職があるので入方捜査

敗兵が暴動化

日本生徒袋叩き事件の原因

首魁搜查依賴

開港である要ペルエマシを大選寺に強けて旗平徳の祈願よべく十五 日午後歌時妻を伴ひ大選寺に赴く 日午後歌時妻を伴ひ大選寺に赴く です、何れへか逃走行方不明とな ですっで十六日大道艦へ捜査方を

各地に手配中である

一年の歌人歌/歌歌の首を整っているので十六日大連繁殖に二十元の歌歌付で捜査を依拠して来るといふので十六日大連繁殖に二十元の歌歌付で捜査を依拠して来るといふのは、歌音歌とを接近して東京をでゆく野歌を歌して現れ、数名を惨数といふのは、歌音歌と変して現れ、数名を惨数といるのは、歌音歌と変してしまったもの

倅の名を呼び

病める美

食父他界

市內沙河口

郎が入營するわが子を務ふに至つ呼びつゝ窓に未既した、かく大四 なり同日午後一時ごろ健次の名を 孝子健

世次に絡る美談

家出したので大連署

ころ自殺する旨の選書を軽し無臓 本一郎(***)」に家庭の事情から最近 本一郎(****)」に家庭の事情から最近

花 のことにいいていた 環能はら屋花環店

大戦への彼及性を説明化して居る時代風際は一つの小さき事實の

政治的館の一つでなくつて何であ

その一つが響術が教者としての 地和に対する其の見解を包んで居 地和に対する其の見解を包んで居

元之助は藤邸に走せるじ同志の

デ 才 D +

映畵について

被しが否定せられて居る中に十二 有が彼女を――に於ける彼女の慕 力行為を誰が否定したか? こゝに最も大きい政治的價値の。 第カ二點する偸理の正常な

「何が無理だい?」

遠山溝の一座 一行六十餘名は既報の如く十七日 一行六十餘名は既報の如く十七日 一行六十餘名は既報の如く十七日

と、かすか乍らも歴先にがうがこれには五三郎も頭然とした。

膨火能も女房をも

「姐側、ひどく肝がたつてゐやす

とと、 に着たが、すぐ いた。 に着たが、すぐ いた。 に着たが、すぐ いた。 にであれたが にである。 にでる。 にでる。 にである。 にでる。 にでる。

日間下として正式に 製工館を検 であるが、 取取ず改名被認を な下語であるが、 取取ず改名被認を な下語であるが、 取取ず改名被認を な下語であるが、 取取ず改名被認を ない語であるが、 取取ず改名被認を

時かしれぬぞ、それに昨夜もお祭っつてはここいらが血卍を配ける沙がお祭と云ふいはば女房持ち、しがお祭と云ふいはば女房持ち、しがお祭と云ふいはば女房持ち、しがお祭と云ふいはば女房持ち、し

その場はどうやら事無く読まつたが、穏かならぬは左近が胸中である「残之助の言葉も無理はない。 ある「残之助の言葉も無理はないをできて のあくごの が終路に立迷ふてるらと 変めた己が、 妙香とののことと ないしん 対けになられた 対手が弟の右近と さいてはひとしは懊悩もふかまる 夜の路を左近は織り常もなく歩ればならぬのか」 もまた環境屋の小屋がけ目指し

たまく他らとめぐりあひ、あればどまんまと左近線になりきり姐倒となっていったま、いまもつて変がしたか、今朝方フラリと勝つていったま、いまもつて変がしたか、今朝方フラリと勝つていったま、いまもつて変がしたか、今朝方フラリと明っていったま、いまもつて変があんな他らにくるんだっちゃりきれれえや、そりやアさ を決めてるが明日の戦あたりやアうと、俺らも久しく北郎へぶさた をは、得たとは考べてるない。 色と懲との二筋道、こゝにも蚊 のと懲との二筋道、こゝにも蚊

とを恐れてゐるのみだった。

常料津操太夫は雕画後、 操太夫改名 知かず。 なう考へたからである。 で入しく血を見ぬ、血を見たらば 総恋た無が燃えるだらう、その機 を外さず大事決行ぢゃ」 活なめずりして土堤を目指す。 うと贈子板の神の

115

豪エミールゾラ原作 文エミールゾラ原作 テ

菊池寬原作 婦人俱樂部運獻

と會大平一殼貝 間週の橋本日

新 券 錢 十 三 肾

で大連解書に於て七日間門漢する。 が、海目見得狂言は無残の呼び物 である國定 忠治外既の『下左腕が実然 月」と大武政隊の片下左腕が実然 「赤城の」、小人は各等とも五十襲

時しもお似の寮には五三郎がふ により!何を云つてみるんだい、 なやくおあけ申さないか、あらいやけ、に、こんな姿態してさー が分が化粧すませ、いまゝで符 ひするつもりか合せ鍵をとりあげるのだつた。 ら、ヘムいま暗いた鳥がもう笑つ「そら姐倒、瞭をすりや了何とや「あっ!」 選目場で、レコードで置込んだ「針でを呼び道を満足」の歌み切りを呼物としてを呼び道を満足の感況をつなけてあるが、レコードで置込んだ「針でを高尾」の歌な切りを呼物として

今春暖の種を播いた

ツ子と共に愈々次週

はけふから戯々早いが等ち階上階 下行き次第の二十銭興行といふ新 しい興行送に出る▲今回の蔣鏡の しい興行送に出る▲今回の蔣鏡の といい東行送に出る▲今回の蔣鏡の

六日は超蛙

☆月十七日午後七時三十分 ◆支那語講座(初等課第三課)減缴 ●海課研交固太郎 (以下歌輝伎座より連絡放送) → 八月十七日午後七時三十分 ・ 「以下歌輝伎座より連絡放送) ・ 「以下大連放送局より

一日限リ





込=り擦けくよてつとに平常の手でし少さのんほ でルオタらかてつなくなち落むとロボロボでん るえ還親見叫はたなあいさな質別でてつとひ拭き すまるてつなに肌気おいし美質な様々 ……を概念白きの好っなへ上このこあさ

売ローリ 列 テニスにも 小供用 ゴム離れがしない・・・

現代奥様、東質 一日より

間週の橋本日

•• 活

●いさ下用例御き抜り切● 一迄日七十りよ日一十 ・・活 日 大・・

クルックス・レンズ 大連市浪速町(磐城 **真聲堂眼鏡店**

●いき下用利御き扱り切る 一造日七十りよ日一十一 ・・活 日 大・・ 「プンク・タールレンズ間強カール・ツアイス會社製

代 理 店 大連土非勇商店 天 京東 舖本 は訣。秘。の康。健心 の運動を促進して草養と排泄作用を旺盛にするので を確保することが出来ます。どうであなたの御健康の爲めに『妙布』 る時は その日の疲労をその夜に同復する調で 『妙布』は血液の循環を良くして新規代謝を迅速にし

能効治主 胸心勢の痛い ある。 ちの痛い

筋乳神リウマチス のコッリ 症

肩腰のコリ

常に設施たる健康

體內所機関



なさへなくなりや

ねたとて

きものをきたが

そうしたね?

日本賣藥株式會社

其日の疲勞を その夜に回復

で助長促進させるのが『妙布』のキャメでございます その日の疲れをその夜に回復するにあります 故にその日 この運動

大瓶 .75 中瓶 .50 小瓶 .30

みとなり 神経病 リウマチス等の原因ともなります 即も活動に要する権力の消耗に依つて、前替的に老腰物が發生して 精神的と肉體的とを問はず、活動の後には誰かも披勢を来します の疲勞をその夜に回復すれば身體に故障は起きない罪で 放労を成する事になるので この老腰物の堆積が コリとなり

比較的重要なものを擧げてみや

4昭和三年

2、七九 5回1、0五七 1元1、100 回、5七九、四五 1元1、40元 1、5七二、011

一般の概出も最近で

本手線上の類鎖あるべし なに於ても必ずや朝鮮に るに於ても必ずや朝鮮にして るに於ても必ずや朝鮮にして

其玉小大品

0

の輸出に期待をか

總會成績と

雜觀的批評

積極的活動期に入る組合

作上海特電十五日設 | 常地三井銀行上海安店では今十六日 | 銀塊百萬圓をロンドンに概出した、上海からロンドンに概出した。上海からロンドンに概出した。上海が場合である。

邦家百年の大計なり然るに過去を概性に供し関連を贈して順路を概性に供し関連を贈して順登は大きの生産を関系を開発による特殊地域にして共同競技を概性に供し関連を贈り、

し日本向爲替行四十一兩 高値へ確進した

銀塊逆送

盤に開催された全隣商調歌台館の 外務、商工、大談、抗務各大巨及 外務、商工、大談、抗務各大巨及 が開東長官、滿鐵總裁売に左の如 で開東長官、滿鐵總裁売に左の如 で開東長官、滿鐵總裁売に左の如

三井が倫敦

上海から

昭和製鋼所

滿洲內設置請願

五大臣關東長官滿鐵總裁に

全浦商議聯合會から

豆粕は六十萬圓、豆油は十二萬圓

果樹作況

五月

中

從來より增税せられるここになる

はその を要量の 性が、豆油にとつては用當に重大観いできるのがある、健衆豆粕の米 國向輸用製量は常初極めて小量に 関のできるのがある、健衆豆粕の米 のがある、健衆豆粕の米

関交階して職ひし日露脱役の成 原本版とする所以は一に懸りて此 明和製鋼所の建設如何にありと 昭和製鋼所の建設如何にありと 昭和製鋼所の建設如何にありと 所に得べきを以て須らく國家の 大計を誤らざる標緬洲の適地に 設置されんことを切認して止ま ず本聯合會は本件に関し最に選 ず本聯合會は本件に関し最に選 が決定を見んとするに常り再度聯 合會の決点によりを を決議り匿認り重私に共形勢を を決議り匿認り重私に共形勢を を決議りを を決議りである。 でざること を の決職により表情順候也

南支向け耳附粕

商品 綿糸出來高新記錄 市場活況

新安値の出現で商内殺到

蘇聯 盟

近來賣れ行き良好 新關稅率書

奥地市况(計六組)

日本海諸港の北満産

特産物の輸入及消費事情

ハルビン商工會議所調査

要急落で

三〇圓九〇鎮

東新居公公

1511新

◆…徒らに懸念論を能してなき一片の決論記録を作成に止まるための調査會ならに止まるための調査會ならに止まるための調査會ならに止まるための調査を作成を作成を表して

在現地 大新[高 20元 東新[高 20元 東新[高 20元 東新]高 20元 東新[高 20元 東新[高 20元 東新]高 20元 東新[高 20元 東新[高 20元 東新] 10元 東新[高 20元 東東] 10元 東東 10

山

威權の界車轉

A

本等。 (本等)、現物 11110点 1110点 11110点 11 ウイタミンABCE含有 販賣所





全生育状況 孝杲國光は月初本生育状況 孝杲國光は月初本生育状況 孝杲國光は月初ない 本規・一名種果樹は時々降雨あずし各種果樹は時々降雨あずし名種果樹は時々降雨あず、開花状況 苹果、製は中旬高大関花を始めた 一部護権よび結婚の強生状況 一部護権よび結婚の強生を見たが被よび結婚の強生を見たが被よびも 市 安で 況

開くと 開くと 開くと 開くと 開くと

新東[高] - 1 - 10公司 - 1

銀河銀

等的直接 等的直接 一定配比分型 等的直接 一定配比分型 等的直接 一定配比分型

東京期米

先當 神戸豆素質 元2000



替(九座文章圣) (長姓)於悉)

既刊三册 深點 內容見本題

京都豚箱事件(附)與助集##0日

作(附) 陪審法案 第

ス事件(附)給

刊新最

國

民

會

全法曹の生け

る經

典

春秋

新

春

譯雄種田高



局四次則證明十五

必讀 0 社會讀

本書の刊行を見るは寔に意味深き事と謂はねばならぬ骨講の結果に關し是非の論喧嚣を極むるの秋、偶然乍ま日露戰役廿五周年の記念せらる、時、又ロンドン軍官の時代の多端なる國情を細大漏らさず知るを得べく、



。 別ED

難點點宗像建 治山司貴 務所 费小路

去家保主一

丸ビル五階前

圓

一袋 地震対象 地震対象

恵は魔の歴の歴 ごする意氣 る悲しき同 に 泣け

岩三郎

沖野

本の ・ なが ・ なが ・ との ・ 本の ・ なが ・ との ・ はい ・ でん。 ・ 本の ・ から ・ なが ・ でん。 ・ まの ・ でん。 ・ でん。















二种 果郷書よ

一個大章単は番山の東南へ 「一個大章単は「一個大章単位 「一個大章単位 「一個大章単位 「一個大章」 「一個工章」 「一個工章」

は南東勝をつかけてゐたのに形 東京名と連轉である、因みに河南 は南東勝をつかけてゐたのに形 製に立つてゐる兩軍は武勝關に は高級の鄧寶彌氏は賴死し同軍 は馮級の鄧寶彌氏は賴死し同軍 は馮級の歌寶彌氏は賴死し同軍 は馮級の歌寶彌氏は賴死し同軍 は馬級の歌寶彌氏は賴死し同軍 は馬級の歌寶彌氏は賴死し同軍 地を放棄し徐州へ向け退却を開 始した、十五日朝醫變は北軍の 動した、十五日朝醫變は北軍の 動した、十五日朝醫變は北軍の が軍は漸く交殺狀態から追駆に

上原度をきめる事とし十二時散台 を言ふに意見の一致、文に頻働組を言めた動を促し内称省、軽者 報酬を促し内称省、軽者

野は甲後二時頭となる 野中休暇前

行が英國首點で観塊百萬オソス現しの大飛騰となつたもので、三井銀

送も今の處影響はない

金融組

を競した複様であるが、右繋止命を関した複様であるが、右繋止命を関した複様であるが、右繋止命を相楽しつゝあるが、右繋止命を相楽しつゝあるが、新は好尚 司が指米を省境外に配出する結果 北京 「おいったられ、省民の食糧を維持、では、当時の物が、新は好尚 司がを記れたらればなられ

資金増加は有望

好績によって

陳太郎、(以上伯醇)松平直平、 衛太郎、(以上伯醇)松平直平、 衛田利定、鹽岡圭養、伊東滿弘 前田利定、鹽岡圭養、伊東滿弘 八條隆正、立花補忠、曾我滿邦 及過千冬、東屬蒸光、西尾忠万 加田正恒伯、數篇層子、池田政 時子、裏於友光子

者救濟請願 支那側鱗寸業

御諮詢手續

+

つたものといふべく、これによつ 理化の要求するところを如賞に行 である。これ所謂合 をのがいなべく、これによっ である。これ所謂合

絶攻撃令中央軍から

江北の戰は

若槻全權一行

入京の日の警戒

鐵道省、

新らしくなかつたといふことにからしい草袋に盛つた新らしい酒が緑に行はれぬならば、それこそ新

東十八師に黙し武漢行際より本日 東十八師に默し武漢行際より本日 東十八師に默し武漢行際より本日 京本日前歌に向ふるが廣西軍を中に掘むこれ 等中央軍は四、五、六、九の各路 東央軍は四、五、六、九の各路

五

別らすに至ったので西田總領事は 関双方に在留邦人の生命財産

員の意見交換

大敗原因は

楊軍背叛

「東京十六日愛電」貴族院研究会会を開き先づ壁相間職につき意見

革袋に盛らる

平漢線の南軍敗兵

随意に漢口に歸還

市中の物情漸く騒然

九十萬人

社

說

とを要求するものであらう。」とを要求するものであらう。」

要すると新らしい革要は造られて では楽の強行に努力せんか所刻の にない筈である。ここにおいて吾人ない語である。ここにおいて吾人

を得ない。」 を得ない。」

食の存する

社業の遂行に向つて専

い間の回題であつた職制が改正され、分課の規程なるものが更新せれ、分課の規程なるものが更新せらめ、十二部制より成る新職制におれた。これ新らしい革袋が出來たものといはればない酒を盛つたものといふべきであ

は十七日正午神戸入港同日午は十七日正午神戸入港同日午時三十八分神戸 夏列車で東上日午前九時東京縣潜贈京する日午前九時東京縣潜贈京する日は護口首相以下谷融僚東京と職を迎へ全職を迎へ全職を迎へ全職を変っ全職を変った。

拓務 省にて審議

警視廳と打合せ中

『東京十六日漫電』 祝弥公 教職並に関助監督改善に表 が發展策を購ずる事となる 年後三時から拓相官邸にな 年後三時から拓相官邸にな

ブラジル事情を聴取

| 「模様である『京城特信』

吉林省政府は今回間馬各縣政府に 『吉林十五日襲』 傳ふる所に後ば

退職慰

六百萬圓に上る

退職當日の本俸で計算

糧米輸出禁止

視察團の來連京城から實業

東北省の

大なる責任を以て社業の遂行に努ならぬのである。すなはも新職制ならぬのである。すなはも新職制に充蓄せられたるところの各目がに充蓄せられたるところの各目が

濟南居留民

危機 獨逸の財政々策 ギルバート氏の報告書 に立つ

抜相、小村大官、外務省本 大官、吉田大官以下出際均 行を膨取したのち番外愛属 大官、吉田大官以下出際均 行を膨取したのち番外愛属

『東京十六日發電』司法省は十六 古る復活終末額を左の如く決した 全國刑務所の材料費

司法復活要求

新森林組合令

近く朝鮮に

ること」なった ること」なった 新一 葫蘆鳥を起燃として北字線 第一 安東を起断として通化。海 第二 安東を起断として通化。海 第二 金東を起断として通化。海 第二 命州を起断として適化。海

三萬七千四四二

は 大居住の関係から関端山氏の湾南 は 攻撃は 内臓が とたかをくいつて 地があかねため最近間氏は安臓に カ 見切りをつけて攻撃開始を決意し たらしく (衛南居留外人保護の 選低)

階級的立法と

反對を表明

勞働組合法案に對し

經濟團體の意見草案

機されたし 機されたし

は本日最後の報告書を拠出たので管には右聯告中に左の如くドイツの には右聯告中に左の如くドイツの には右聯告中に左の如くドイツの には右聯告中に左の如くドイツの には右聯告中に左の如くドイツの では、アイツのでででででででででででででいる。 では、アイツのでででででででででででででででいる。 では、アイツのでででででででででででででででででででいる。 では、アイツのでででででででででででででででいる。 では、アイツのでででででででででででででででいる。 では、アイツのででででででいる。 では、アイツのででででいる。 では、アイツのでででいる。 では、アイツのでででいる。 では、アイツのででででいる。 では、アイツのででででいる。 では、アイツのでででいる。 では、アイツのでででいる。 では、アイツののでででいる。 では、アイツののでででいる。 では、アイツののでででいる。 では、アイツののでででいる。 では、アイツののででは、アイツののでででいる。 では、アイツののでは、アイツののででいる。 では、アイツののででは、アイツののででいる。 では、アイツののでは、アイツののでででいる。 では、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツののでは、アイツのでは、アイツのでは、アイツのでは、アイツののでは、アイツのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、アインのでは、

今後の商業發達を確實に期待せるドイツ輸出合計は過去五ケ年 るドイツ輸出合計は過去五ケ年 同ぼり輸入の減少は過去二ケ年 の農業救護改善により食糧品輸 入の減少によつてあらはれて居

脚たの如くである(単位百萬金マ 脚たの如くである(単位百萬金マ 解試における就体組合は那合會の設立ありて本場。 をして現在二百五組合あり で北、京畿、全北、原南の 五年度において五萬七千回 金を受付して組合の向上型 の観測と共に組合の架務す

標金介騰

日來大選が上海に比し上離にある 日來大選が上海に比し上離にある はされに難し成り行き費りを観行 はされに難し成り行き費りを観行

叙勳御沙汰

「「「ならば消滅の政策はどうであ 「「のではかないのは心概とないのは心概とないのは心概とないのは心概とないのは心概とないのは心概とないのは心概とないのは心概となった。」 はし民國革命二十年今はその標本である、三民主義が解物だけでは 全省支那を展開してあるが、野歌 全省支那を展開してあるが、野歌 つたか る「寒外の民まで中央政府に陽軽 した」といふ一事は政府の科特と 制設する三大政策を用る であった、宗政麻酔には

露支會議

勉

東京十六日受電 郷里郷誕に際 を中の鈴木莊六大將に難し十六日 を中の鈴木莊六大將に難し十六日 を事と、第正三位動一等 時軍大将正三位動一等

初巡視三浦局長の

東京十六日 製電 型 正金銀行にて 東京十六日 製電 型 正金銀行にて

後任は鷲尾氏

民 歌音を設けて小紫子架の職度として滑の太宗が が終哈爾を制伐して蒙古を服しそか が終哈爾を制伐して蒙古を服しその勢力を分響するため部長線を探いて小紫子架の職度として小紫子架の職度とし 何せしめ民度の低い大業 情朝職代の命は撃古政策 情和を中心とした、こ ではロシヤにおいても行け ではロシヤにおいても行け 酸水脈して漁業の都民族 能か言ふ、蒙古民族が黄金 にして動いたことは今更多

要を云々するのではない。が併し 更編一新といはんか、とにかく類 りを新にせねばならぬ。この気が の問題は必ずしも理覧ではない。 が併し である。

類分を新にし頭路井然たる機制 によって協裁一致、社業の総行に によって協裁一致、社業の総行に

キノ久しきに互れば人心を倦怠 ころである。銀分を一新するとい ころである。銀分を一新するとい かことは如何なる場合にも必要で

南京政府の

蒙古懷柔政策

蒙古代表會議の結果は如何(2) ハルビンにて

一記者

してゐる

ルで 新くの如く<equation-block> 高端の歌古民族談ざの のため低戦し開催期は未定で前途と かなる製造を遂げたが、外歌古は 中間とソウエート 脚度のもとに 野し駅小民族の女化政策は内配は 一大全国 の ありは関係の歌古にも延続せん 大日呼歌戦は歌拳母監修を翻訳を開き今月で任期第 とする思想除蘇派が押し寄せて来 ひとなる映画は 一大会国 の から 大日呼歌戦は歌拳母監修を創ます。 またる 一大会国 の から 大日呼歌戦は歌拳母監修を創ます。 これる 時、 市家政府の政策は 愛何 の如く決定した から これ から である 時、 市家政府の政策は 愛何 の如く決定した から これ から

新 分離 が 度の行

『ハルビン特徴十五日数』モスタ りの席を正式會談は支那政情不安 のため修設し開催期は未定で前途。

共通交渉

第合自から東線に動し現在網際交通上使用されてある風物の裏門語 共通使用方を交融して来た 中国信有志株王書

正金大道支店長西山勉氏は十六日 所を以て神戸支店長西山勉氏は十六日 に、一会名ある明敏な明殿を以て海域と、 で、その離連は大連球点のため情 連中の監測といっても別に取上 がて申上げる程のこともありま さん、電話になりました。在 をいっても別に取上 をいっても別に取上 をいっても別に取上 をいっても別に取上 をいっても別に取上 をいっても別に取上

大連は一年半

八〇後 九三朝 己〇〇

東を祈る在補官民各位によろし 上はるかに御眼情を謝し御種 源上はるかに御眼情を謝し御種 ではるかに御眼情を謝し御種

畑未亡人の謝電

京城日々新聞は主催の満州寛楽師・行二十名は十六日午後五時勝列車にて率天より飛鴻直に東洋ホテルに入つたが十七、十八の雨

延期の止むなきに至った がの引つ拡展ぎで落付かず一瞬日 がの引つ拡展ぎで落付かず一瞬日

滿鐵特別賞與

官会と事物の引編を終へた上、直ち京したが當地に於て新源蔵軍司令に記述大將は十三日前任地系のしたが當地に於て新源蔵軍司令は、十六日午後八時の特急で入北震、十六日午後八時の特急で入北震、十六日を後八時の特急で入

菱刈軍司令官

御補了となり夫人、令息、令個同 常文大連經中日本に立寄ること、 なった、一行は十九日大連入港の プリューファンネル夏斯島遊船へ タタ號で来連、旅大見物のうへ朝 のうへ朝

が満了となり夫人、合息、令極同智メドレー・ローソン職は今回低 管メドレー・ローソン職は今回低

るが今明日中に演開は山西軍の ・ は、これが市街職を恐れたしと ・ は、これが市街職を恐れたしと ・ は、これが市街職を恐れたしと ・ は、これが市街職を恐れたしと ・ が、これが市街職を扱ったが、これが市街職を現へられたしと ・ が、これが市街職を扱ったが、これが市街職を現へられたしと ・ が、これが市街職を扱れる配 ・ で相信の要求を認め たが、これが市街職を恐れる配 ・ で相信の要求を認め ・ では、韓軍全 ・ では、京軍全 ・ でも ・ でも

在の驚尾氏も今月末に驚使の皆で 後 因に氏は彩月上旬社氏の響で、後 行家としても優れた立張

長大線敷設に期待

當面、銀行家の反省を望む

奥平廣敏氏談

西等C出

をは

町の

便 IJ

山西前炭礦長は地方部大長に栗野・七四年三月海野礦長時代大長として燃低、昭和二年七月炭礦長に栗野・進掘戦に在る事實に五年四ヶ月、

五

加し 小彌生

七四人〇陽育

として在所し瀬文谷方面に配置されまで未だ決定してゐないその他

小是

爾生優勝

小湯生三

〇六八

O B斯

日支の棋戦

- トに於て開催された縁加チーム大館は十五日午前八時から優大コ

大三 一五

五 彌生小

所属事務所を中心に支那側東支職 は電線選事も出席し精錬艦は國際 で鳥鸞を顕はしたが、東鎌からは で鳥鸞を顕はしたが、東鎌からは で鳥鸞を顕はしたが、東鎌からは

漫談と音樂のタ 十七日春日小學校で 醫

司氏宅に寄寓し十六日出設事夫妻は十三日午前八時来哈、軍事大妻は十三日午前八時来哈、軍

濱江

職党において開催する山で入場料式 ・七日午後で勝次子の場所をはしてるたが率天では ・七日午後ではしてるたが率天では をはしてるたが率天では をはしてるたが率天では がある。 ・大の好所をはしてるたが率天では ・大のないたが、・ナノール 春さ初めて 用午前九時から激事グラウンドに ラウンドで陽光を浴び何れる大奮 ラウンドで陽光を浴び何れる大奮 した

近一帶の電話線を修繕

榮轉の山西、中野 内グラウンドで! けふ野球大會

午前九時から一齊に開始

開催される、組合セ次の如し が東郷グランドにおいて豪加十三 ゲームを翻離する春季野球大会が 動力が表現を開発する春季野球大会が 時至十二時(機械工場)

兩氏數々の功績

惜別裡に近く大連へ

发礦の「經濟化實務化」を計り現 ものあるがまづ時筆すべきは

本自午後三時至六時(底溯對工務) 本自午後零時至三時(調查對市中) 本自午後零時至三時(調查對市中) たけ不服一勝組は東郷、郷理、 電で近く日を選び決勝駅が行はれ △自三時至六時〈古城子對運輸〉

世界的大事業たる製油工場の建一合自午後零時至三時(製電所動館 に、際し郷も出で夜は活鸸箪覧を開刊的機械化、電化を計りスター ◇東/郷/球/場 及び家族の慰勢を兼ね家族 関を開刊で、探裝作業の △自午後三時至六時(庶務對工務) 十四日繁称縣俱樂部において課館 時炭界の最も要求する「石炭の 對中學) 警務課家族會 学安東で御厄介に成った時に 事実及び大連に動務、後の古 事実及び大連に動務、後の古 を大変で大連に動務、後の古

ガミノと取り立てるのはあす を探つてゐるから自然、野人の を探つてゐるから自然、野人の を探つてゐるから自然、野人の を探ってゐるから自然、野人の と云ふ結果になるのである。 ると云ふ結果になるのである。 ると云ふ結果になるのである。 一整体品の價格は下がる、商業 被圧して置いて、昨今不況時代 立ち行かないと云ふ時代にな つ費代時然値例課

現に 銀行は貸付置時におなから、場をとつてある筈であるから、場をとつてある筈であるから、場をとってある筈であるから、場

部はいづれに闘するか雑想の出来ぬ 高等純児童をして正午より午後一年 表家集し決定競奏の響 しんだけに興味変く殊に健勝旗並びに 時まで郵便局前、湯鏡倶樂部前、中 表家集し決定競奏の響 人について時間時界の正調を順査 人について時間時界の正調を順査 人について時間時界の正調を順査 人について時間時界の正調を順査 人について時間時界の正調を順査 十日時の記念日に當地小興候では 一十三日午後四時頃市内五番通九丁 正確者七十四名、不正職者百二十一十三日午後四時頃市内五番通九丁 正確者七十四名、不正職者百二十一十三日午後四時頃市内五番通九丁 正確者七十四名、不正職者百二十一十三日午後四時頃市内五番通九丁 正確者七十四名、不正職者百二十一十三日午後四時頃市内五番通九丁 正確者七十四名、不正職者百二十一十二日午後四時頃市内五番通九丁

事務所が設置されること」なりそ

れる「事務所長の決定を見た」 | 本部所長の決定を見た| 大事部所長の決定を見た| 長春工事區事務所 | 大事部所長は今度の | 大事が脱いる。 | 大事が形成の意味はあの意味はあの意味はあった。 | 大事がより、 | 大事が

四事務所を新設

豊年見越

工事區---車輛------------------保線

第青職太親吉氏を表彰すべく同氏 郷・祭青職太親吉氏を表彰すべく同氏 何でも御利用下さい

く将作物ともに昨至に比し者加の一 年の震薬物作付反別は大略左の如

代理店等は競つて他に移り中心勢かな理に扱いて大商店の支店、出張所をでいて大商店の支店、出張所が、保障に扱い

か してはあまり感でしない、それは下表が関するのである。 経費の がある、経費時代に不良質付金の回収に送ります。 まいては今少しない、それは諸になったことは商工業者の立場を考へない、とれば諸になっては今少しは野野の手にも異なるのは観響の手にもなった。 がら暫く指き、銀行の整理につい も附續され員下夫々研究中である。 も附續され員下夫々研究中であるが

されついある。この現象は新線道 を飛線に依つてその背後地を置かれるよう。 この現象は新線道 ものである、長春の如きも今後報 ある繁築を輸び激し不成する作用適の發送に依つて他地に飛はれて

るやらなもので、しばつた所で勢 に関する他とは豆粕から油を指

僧の發達に歪大の關係がある。 長者の影策は何と云つて

株に長季の特殊に長をの ・中すること」なり長春はその中心 ・中すること」なり長春はその中心 ・一時場となる。これに反して吉舎戦 を通過すると云ふやり長春に想要安、 ・一本の記蔵は長季の継漸駅には悪安、 ・一本の記蔵は長季の継漸駅にはこして ・一本のである。 ・一本のは、 ・一

分ある、

て満州の經濟界は益々變化するの分ある、これ等帰遺の増加に依つ

道を増加すべき絵俗はまだくだ。

例へ ば東支機道の安連溝帯。 ・ 機せられ、北油の脱端致食から ・ と機せられ、北油の脱端致食から ・ は東支機道の安連溝帯。

新線の職職の本院、吉原大統領事が 司就の職職の小様九郎動変主任と して十四日事務とは所長は所長代理と して十四日事務とは所長代理と して十四日事務とは所長代理と して十四日事務とは所長代理と した。 世別変は廿一日開催する は、古原大統領事が は、古原大統領事が は、古原大統領事が は、古原大統領事が は、古原大統領事が 操店、餘興等で盛會であつた 中總會を終へ午後家族會に移り模 中總會を終へ午後家族會に移り模 診斷は十四日無事終了率天暑管内接客業者に 開所以來勤績の 今後も宜 山附近で開催され十 務課長中野忠夫氏は昭和二年十一が題務部考査課に関じた前端版画

事務引繼整理で

天

満鐵ゴツタ返す

十五日の日曜も出社

離別の 場會社の改善、職入租場を以下、大衆の利便を計算が、大衆の利便を計算を以下、大衆の利便を計算を決了。

に でく た 記 独 行 を 自 供 する に 至 つ に 下 く 左 記 独 庁 本 明 年 で と 北 京 所 日 郎 田 報 忠 世 弘 本 明 年 で と 北 京 正 か ま で と は 所 日 郎 日 郎 一 正 歌 と 明 年 で と 北 道 足 州 部 に 歌 と 明 年 で と 1 近 に 所 日 郎 と 明 年 で と 1 近 に 所 日 郎 と 1 に 不 2 に 至 2 に 一 2 に 平 2 に 下 3 に 下

犯行一

部を自白

た

れた、好天氣に悪まれ當地の定れた、好天氣に悪まれ當地の定

山西氏の挨拶

牧、一方不逞思想の宣傳をなし ・ 大正十一年陸暦一月頃電句點に ・ 大正十一年世紀 ・ 大正十二年世紀 - 大正十二年世紀 - 大正十二年世紀 - 大正十二年世紀 - 大正十二年世紀 - 大正十二年世紀 - 七十二年世紀 - 七十二年世紀 - 七十二年世紀 - 七十二年世紀 - 七十二年世紀 - 七十二年世紀

調査する上に照る重要他人と目さる付添のもとに率天總領事館に押。 る付添のもとに率天總領事館に押。 をしたが不過歐一味最近の動きを でする上に照る重要他人と目さ が 所長、質を代表して守備を終して 前十時三十分開成。それより招待 第15と功績を稱へて膨齢の意を書 が、それより招待 は一方の見趣等に時を移し午前

市民は大に期待 築島新所長を迎へて る事となった、氏は沈満上つ計数 一が、今回大浦鎌の最も軍要なる総 高木隊長

標準行上氏に期 の前途は

かまを最後に五時電散館に おった、その間兵士の四時 工事區

東

設され小味淵氏所長に

時計の時間

記念日の調査

運動競技會に

汽船で御旅行の事は

出場選手決定 シーン参加のため十四日が率

作氏あるに於ておやだ▲瓦房店 作氏あるに於ておやだ▲瓦房店 作氏あるに於ておやだ▲瓦房店 **辻出軍曹、中村上等**

戦行される事に決定したと 戦において高不確二大職長により において高不確二大職長により

別れることは肉親の兄と別れる多年指導・鞭撻された炭觀長と

もの漂ふ間に十一時右続野は総つと全從戦闘を代表して答へ補編水と全從戦闘を代表して答へ補編水 二世様中較裏右衛門、三條昌ナ、石牛後六時より富地小學校において開演すると 石

不逞鮮人

十三日午前九時より金州諸人會主 「十七 講話あり豊食後一同記念撮影をな 「中心、 に開催、 上田鵬師より有益なる 「中心、 に開催、 上田鵬師より有益なる 「中心、 に関係、 上田鵬師より名州諸人會主 「中心、 に関係、 上田鵬師」との一川諸人會主

日本工政権材プートで機と説に全域に必要に正域を設定を域ニ巨や機と対応を対した原因収録。中、機能は対五子圏

安東水派部では来る八月初旬を加して水流大館を暴行すべく趣情中であるが七月一日から左記野境で、一般は金一個五十銭、鴻篠運動會々員は金一個五半銭、鴻篠運動會々員は金一個五半銭、鴻篠運動會々員は金一個五十銭、鴻篠運動會々員は金一個五十銭、海路である。

大石橋守備隊の二十四回創立 莊嚴な 歡呼湧く祝宴 守備隊の創立記念日 る式後

ランコと砂場を設備してあるので臓さ十米突不方、水歌は一尺ので臓さ十米突不方、水歌は一尺ので臓さ十米突不方、水歌は一尺

中五日出發

吉林溝綴公所長栗野俊一氏は今回 吉林溝綴公所長栗野俊一氏は今回 古十三日附本社より通電があった 電十三日附本社より通電があった

五年の一十六日上映大日戦で来る二十六日上映大日戦で来る二十六日戦補無職生認を上映する、プログラムは左郎は軍上の下に衛生活動

大類の敵(全四部)最後の勝利者果 人類の敵(全四部)最後の勝利者

切で金網を切る

活動寫真

畑英一氏より郷軍なる聴狀が寄せ、 地英一氏より郷軍なる聴狀が寄せ、 とに難し十日遺滅を発したが、 とに難し十日遺滅をである。

今夜公會堂で

宴を開き

十八日營口座で

對抗陸上競技の

諸規定決る

期日は八月十七日

て沙河口戦に駅歌がよった でか河口戦に駅歌がよった でか河口戦に駅歌が出った でか河口戦に駅歌が出った ハンドカー

電動館に本年度の機勝戦と目され では五、三、一、監事他の 要職の除機なきに至った冒運動館 長に申旧があったので、採鉱方法 要職の除機なきに至った冒運動館 では五、三、一、監事他の の除機なきに至った冒運動館 では、採鉱方法

運動會の 採點法變更 開

典記念岡書館購入費として別途に便を聞りついあるが、昨年度倒大

圖書館充實

六月十五日限 最高一、四六七二 是低一、四二六七 最低一、四二六七 最低一、四二六七 最低一、四五C〇 八月十五日限 最高一、五五〇四 景低一、四七五六

延原店及び沙河口軍の野抗野球職 十四当十五

大月十五日限 最高二、三一二三 最低二、二二〇〇 是低二、二五三〇 从月十三日限 最高二、三五〇〇 八月十三日限 最高二、三七一五八月十三日限 最高二、三七一五

對抗野球戰

瓦房店

瓦軍借敗

して本期間に於ける大豆高粱公定却 場の最高低調は左の如し で本期間に於ける大豆高粱公定却 はない如し で本期間に於ける大豆高粱公定却 はない如し

公取市況 公主嶺

窃盗逮捕

粟野公所長

地方課長

九傳恩識(こ)及び蓋平縣第六區則九傳恩識(こ)及び蓋平縣第六區則

兼學務課長に

た事も多い一言殿談の意を表して在職七年及私の員めに努力せられ

八人荒しの

と云ふので(p)の委員會委員長 には前弦日佛國大使で現に歌思婦 の委員會委員長

事會で決し

阿片問題今回の理

が増加の件が開盟阿片委員

產制限會議

(一)各國政

行る警察制度の改善方

特數專

一四 イマツ域取粉、イマツ イマツ文取香、イ

設けて右問題を

旅行期限は差常り一ケ年とされて観察に来ることになって居るが、

日ンイエリンペルギー

監査員を推薦理

要起し、支端政府に對し版約監 と協力し、又は單獨に不正置置 の調査を行はしめる事を勧告す る事が決定された 第二項の支那政府の調査問題は支 際二項の支那政府の調査問題は支 に阿片密輸入を爲す國の注意をも 促したものである 促したものである

-ランド、及びユー

では出来の感情である。

感雷である。

先月開かれた

聯盟理事會の業績国

嚴重な警

戒

敝目

見

太原にて、

萍

人の力が必要であると

を し海外植民地の安定力は成るべく し海外植民地の安定力は成るべく し海外植民地の安定力は成るべく

いへると思ひます。

て製御速度に

れに配る減緩の如きも

この既に就ては代々の消録當事者たといへの事もありません、尤も オのやうな財産を感じないでありませう、随つて私の遺憾に思ふのませう、随つて私の遺憾に思ふのませんが、唯之等の人々の多量が折角

内地でも 内地でも 内地でも 内地でも のであります、この意味から議別をおいて居ったではれて居ったでなければなりませんがいればなりませんがいたは者たる私の限には、其處にい在性者たる私の限には、其處にいる性者たる私の限には、其處にいる性者たる私の限には、其處にいる性者たる私の限には、其處にいる性者たる私の限には、其處にいる性質がある。 ん、又然かく局限するべきでない では、失いでは、 時代に都市生活に懂れた者も、不 時代に都市生活に懂れた者も、不 のに願る使利であります、好景氣 を関る使利であります、好景氣 のに解る使利であります、好景氣 した、左ればとて講洲で失職した 音を待つまでのဆ食者には極めて 生活動が高いのであります、私は

日

も既に之を自覚して、其の改善方

を縮小する貧めに、積極方針に依めなら、成るべく此の凝性の観響

高酸は難に發信せりと言い途中に 意を依頼すれば何れも服受けなが う更に配達されない、何故に配差されない。何故に配差されない。何故に配差されない。何故に配差されなが。何故に配差が が、自分の電報は見ないといぶ、 は他の友人を迎える瞬に来てゐた は他の友人を迎える瞬に来てゐた の行道ひ等は不明意と感問数は確に發信せりと言い

めて慰査で、軽しいと見かってなく昨今は一般に同趣 高島は 神際に難口して いたい のは幸運であるが、場 のは幸運であるが、場 選案するといぶ、だから

対響より

ではが既の際切手を演奏し

通信物を

料味調の物漬萬

留しない事情が多くなつて続ります、乗に今の日本内地は一旦 りに薄髪であり、繰りに覚欄であ りに薄髪であり、繰りに覚欄であ りに薄髪であり、繰りに覚欄であ 外に出た者を遊離入するには、適 があるとなって続りま

したるのみならず、太原府に到った、同地方に旅行するには途中の た、同地方に旅行するには途中の た、同地方に旅行するには途中の を、日地方に旅行するには途中の を、日地方に旅行するには途中の でをする共に所持品さへも誠べる 戦重さである、城門には武装せる 戦争と巡響が数名死験側にあつて 軍警がかち塞がりて前同様の取職。 原府の鋏内に入らんとせば途中に 原府の鋏内に入らんとせば途中に

地不案内なので太原の知人に打電北下を出設するに際し、山西は土

▲略說身分法學

時る

(四)

滿鐵職制

改革と

植民政策上の考慮點

(-) 生

12

理石

の御用は

南 滿 大 理 石 工 場內田石材店大理石部へ

製造設實元 ●所

急

本職告中に属の字が一番で限くを限くを限くを限くを限くを関係を見り、本職告中に属の字が一番を限くを見いた新聞名

H

日華自動車研究所

料。飲む養は葉の菌は飲む乳でいしいおいためつ

健康を 創るし 老人によし 子供によし



店 藥・店品料食・店 酒店買服 鈴木酒ードブ蜂 元要菜

"……な徳お くよがちも

美国第五十九十

お値どろもよし お使ひ心地もよし

永もちがするうへに お肌のためによくつて

してくる。

ものの真他がはつきり 世のなかが這うなれば

即刷 オフセット 活版。石

東亞印刷餘式 大連市近江町 智 話 元 八九六 大連支店 四六

合在可是社会式供能石工作 京東

りで買つたのもあり

鬼め出した

土を担ねて

吉林、哈幽賓、満洲里 音林、哈幽賓、満洲里

たのが何時の間にかこんなに酷いたのが何時の間を描く関係から大分支部風

5版出して並べ立てる。 「一體に支那の流具といつても 子供が持つて遊ぶ様なものが揺 を無く皆大人の玩具です。そし て一番芝居人形が多く芝居に因 んだものが大学を占めて居ます

される。と鑑家らしい専門的な意見を関か

福造品でセルロイドや金鵬級の 大抵、日本誌、パリー駅又は其 大地、日本誌、パリー駅又は其

りません、つまり

少くてすむことになり、また陰

つたりします。からいふわけで

支那玩具 なら

手當り次第に集める

「圖案材料として

集めはじめたのが抑もの始り」

支那玩具の蒐集家伊

藤順三氏

作に、臓袋室に織られた硝子凝か

何處となく實感を出した数でせば、形の難はない幼稚ならちに

人の手になった物の特徴と云へ

0

の銷夏法

場合よりも堅い場合に此の現象が 水を關逐せんとする場合に最も生 水を関逐せんとする場合に最も生

勘にしい。

現態でたいして心配することは と職して火燃の人は多少態せる

をとりますと身體がだるくなった。 をとりますと身體がだるくなった。 をとりますと身體が起ったのではないなと 見常感ひの心配をしてやせないなと した。 をとりますと身體がだるくなった。

日

これからの

簡生

燥等

へなると

稱

が今度ロスアンゼルスに アメリカの西部今職會社

食慾に感じて被食する

新興童話

はなからうかの私は

満

日案内

五十間ですぐ付け

ED

意義 天龍仙

石

姓 十五被三 拉行行權行

印書野町一第

一覧営 最活じて近り郷部 電話八四七一番 電話八四七一番

印書即

(3)

大田家畜町診察 大田家畜町診察 大田家畜前院 でんろう 大田家畜前院 でんろう

飛行機上に 3

線美を演じゃうといふ騒ぎ、 どこまでも尖端を行かなければ気の高まりアメリカ人のこ らしいがやありませんか トが電影フオタカー線の露上をステージとして窓やかな曲 とだから閉川副も中々たなでは濟まない、十数名のダンサ

やることがいかにもヤンキー 航空路の終盟を開いたが をうに無理に深山食べると 大子 後に、なって分遣がだるくなり眠くなり眠します被食の方 します被食の方 よろしいと思ひます、また食物の配も比較的淡白なものがよろしいです、減食したり質をかへたりすると真要でも決して身體がだるくで仕事が出来ないといいこともなく汗も少くなります。 す、三回の食事を二回にしても方が特體のためによろしいので

を認めようとするか、夫を明なの覚護を生かすためには新興の党議を生かすためには

は、その

女給 人用十八歳より二十五六女給 敷工町一 若狭屋電二二四九四女給 敷工町一 若狭屋電二二四九四女給 敷工町一 若狭屋電二二四九四

てほしいと思ふへ一五・六・

大通春月町電話五九九五番夜明 大通春月町電話五九九五番夜明 桃源豪電停前 平岡蝦科繁院

塵紙

改像のに

賃衣

さかひや電五写三七

強、灸治療、 原経痛、かつけ、胃腫、小兒病 原経痛、かつけ、胃腫、小兒病 原経痛、かつけ、胃腫、小兒病

裳

古着

御古

とまや電六六〇一番

服

大量正隆銀行裏道 筑後屋 質店

料印に限る。

最後に、窄木氏は、新興賞話のいわけである。

家政

算盤 6御川命

電五四三九

名刺 電話八五九八番 電話八五九八番

でありまた夏の健康決でもあるととはたしかに一つの錦夏法でもあり夏の仕事の能率をあげる法でありませる。

七十度を越ない温度の中で團扇の動合に混合した後で洗ひ塞氏

支那語初等

秩父固太郎

社員 招聘年齡二十五歲 岩狹町四○番地

ラデオ

女中 数名入用 女中 空端二十五六環迄 女中 空端二十五六環迄 を採用電氣瓦斯福六體宣 外交 傳販資係本人來談 有助で入者地 石田洋行

恩新

を挑戦の準備有日本継際電話三五八四番

恩給

の被食並びに食物の質を

を対れば平氣になります、夏期 一杯のむとがまんが出来一週間 一杯のむとがまんが出来一週間 寫 白色銀汚染 0 味 汚染の 原因

豫防

除去

研究

である、原因や明な自然に対してある、原因や明な自然には先づ最初に一旦ハイボーのには先づ最初に一旦ハイボーのた後炭酸酸量の一糖液に受し重ならば、それでも崎酸法されなである、それでも崎酸法されないならば、それに破壊が附着とし

(II) I 你要幾個 里我要面個 3 你要面個 4 給我五個 5 給你 6 關 2 我要面個 5 被要面 3 你要

英文

小口

大口小口迅速金融 大口小口迅速金融 電話七八八一番 電話七八八一番

町貳番地参號(ガス工場法)傾川洋服 洋服店の街依頼モ) 入船の場は頼を) 入船

トキッ精工会番音器修理(設備光度)

精工舍

旅

備

英語

在/20 個人及グラス教授高等受在後夜間 年後夜間 東倉監保際文宗起草午前 をお遊九六北側 英 多 倉

此の汚臭の原因となる、 楽はアルコー 金の経済によって除去する場合に

監を水に裂し

に 浸し然る後十分に水洗ひする 二十度に温めた頭硫酸胃差の液

大連市大山面 小林又七支店

三分震し然へ後離氏百度が至百

一、不純なアルコールを用ふる 先づ汚染のある印 るが著し定置の十分に行はれた一て汚染を完全に除去するのであ

にアルコールで急速にフイルムの高めるほど、其の量が多くなり特 此の不満期の附着物は乾燥を早 、不完全なる定置後の急速乾 用して水洗ひした場合 不完全なる水洗後の急速乾 アペシノ オメメ ガ ア ti ワンワン ワンワン クルクル ワンワン ナガイ ワ

オクワシ

Ŧ

ダイスキ

ワ

モニ○五四但嵩町七維簪染工場 手拭印入れ等の御用は 天、族、幕、風呂服、

受貨物自動車常備

三大特長ある

キ、メ本位懐中薬

附町九一 向上社府 中辺目

大連樂命会 電九七五三 大連樂命会 電九七五三

健康を保たれよ!

カアイイ ワンワン オアッケ チンチン アペシ ノ ワンワン ミルク モ カアイイ ワンワン スキョ

ナンデモ シッテル

牛乳

大連牛乳株式會社

3

整流河島ミシン店電六六人四トの一番では、荷造等一切は、荷造等一切は

置著 金雪

市內 = 小崗子 = 沙河口 = 星ヶ浦 = 老虎鸍往復誅貨物、轉宅荷、達品、速灌取扱

牛乳

語り

3

(11) 1世方機つ要りま

駐屋ヶ浦に種々あり

牛乳 なら 犬正牧場 伊勢町人電七七七二・九四八四 一手 ロバン 電話六六六〇番 一手 ロバン 電話六六六〇番

三 河町 池內 池內

ラヂ

壽司

6 有難ら細座いま

東比須町一番地電車停留場前と第話ニニ三八七番

薬及治療

電話三三八五·三六七八 は常根据のサクラすし

老舗、選逐、懇切、確實 を連飲食店組合事務所電三人四議店 都合に付譲る委綱而談 所属話「二三六七

クサ モミ 鶴見幽科陽院 大連市液速町持口帽天宮 が鮮總督府官製 療治御器みの方は 電話六六八八番へ 電話八二〇三番 湯局電七八次二

大連市吉野町三五

全龍場金融山縣通市場西

传令之。 電子 電話五六二六番地 一本記載地

木丈太郎 電話4六九二番 大連二単町六〇 惠比須町二丁目大通り

濟生醫院 大連三河町ニ

大は何でも大勉強 部分品は格安質用品 部分品は格安質用品 の主義の表品品補修理 天神町七四栗田 野中醫院 淡尿器科 專門 皮屬梅毒專門

注述 内山日本 能登町六七紀元二)円元並

ラチ

藝精

大連西通·常盤器·西廣場中間 電話七五二八番

は薬効本位を以て 國内は勿論海外

あらん事をリ

0) 活 用;

接替東京二九八五香東京市下谷區也之端仲町 守 田 治 兵

代の花く人形と、物が窓が、 奇妙なことには 支地が 「品数ですか、さあ千五 子供の好きな人形と鞠け はする。 はありませらか、 は運送に厄… 大きいもの は運送に厄… たは変跡には子 不

らこんな物も正月、元青祭、大 大てい廻り

育なんか問題がやないんですね 大體支那では玩具による見電数 大體支那では玩具による見電数

と玩具の話が教育問題に脱線しさ まし鏡を把めば商人にす 鏡れて前 供に把

古本

商店 - 薬物玉突下宿其他各種早 薬物玉突下宿其他各種早 種譽町一一七電停北入 相互社

市(但集町二)文光堂市の個集が下の面は同季が一名を開発が最して頂升に直升を開発して頂升を開発して頂升を開発して頂升を開発した。

東澳町

流れば損はないと此違の死は屋が失敗すれば人数 玩調

日目に題の中に算線や、繪 田間に題の中に算線や、繪 たが、支那では子供が生れて百姓前、中華風俗展置質で見まし

古本

チチ

ヒシカワ難局 須町宏濟善堂前下川治療院

御用命は…… 飲料氷冷敷氷

五七九二番地野の 皮 鷹 病 整 素 素

佣 图图图数线线 守約本舗

定

接種六級五七七三

では心ゆくまでの休息が必要なの一、 彼のやうなパ悪な企みに日夜身

なるやらな恐怖を敵じた。その仕 一人もあない響なのだ。しかも、 一人もあない響なのだ。しかも、 では一體離だ を力では一體離だ

軟坐 膏藥

の若さを保つ

入口模型

滿書堂文房具部

実

大湖市三州町二番地 科殿首院

がに燃然としてさとすやうに 種子談は、この場に及んでも

儲水三二一般刻實 堂 然 天 岡 師 ▼ニセ三一京東等版下時期口資立。此

あるではないかっ

は窓の外の眞黒の餌食になるのだ。後五度の飼料によって、犠牲者

の動きを、そのま」に示す事の出るのいたのと

彼は形鬼の如く傍らの本棚の側に

州

して自分から身を数すやうな真似ったっ、後には最後まで希望をもついてあなければいけないのです。決 は木り端砂塵に降けて了ふだらり 数尺の高さから落ちた後等の身體 物體は二ツながら、まりのやらに そんなに長いこ もう三分

別しこめてある部屋の床の下に仕 類けられた、あの恐ろしい死の階 関の音に混って聞えて來るのは あの物音こそは、捕虜を 誰だ!あの仕掛に手をか

態態はさつと酸色を變へる。

品

は武々の精力を殺ぎ神經作用を鈍く を損ひます 然しフリットさへ撒布す を損ひます 然しフリットさへ撒布す がばこの不断の焦燥と脅威とが完全に

0

脅

橫江 溝戶 **严** 正 史作 妖(117)

きなどや扱かりなく、探らせてる。 ないでも、 ないで 突然、態度はがばと床の中に起 伊藤幾久造山 中川



大連代理店

Distributors for China: MUSTARD & Co., Ltd.

→
鐵橋鐵布・ 鐵骨家屋、豆油鐵道線路附屬品 矢野元

观影心图 犯作明 光工

Astha PZ9-

河田

電學

博士

附

H ◆ 竹、壽鐵管、籌綱、鑄鐵並真線 一村、壽鐵管、籌綱、鑄鐵並真線 場物

雑貨は浪

・電話。せ二つ

漏

社廣告用電話

三六九五零

假范 68

發"頭"惡。 熱。痛。寒 !!

美味滋養

我等は蜂ブドー酒の一杯は 太陽の光によって 依て永遠の



皮膚に最も吸收し易く、少量すりこめば を撲滅して、 道にかゆみと疼痛を去り、寄生菌 完全に治療の目的を達す。

(症應適)

・小見の「クサ」・たざれ

其他一般の皮膚病に奏効適確

・しらくも・は

たけ

・にき

・疥癬・田山・い

んきん。かゆがり

◆包裝

十一年の夏季休楽を撃めて七月世延長をなし得る様成めること、郷

係の提案料に関する係項は從來の こと、及び第二十五條、同二十六

購買組合を計畫

2

に悩み

土木建築業尉係者の爲に

土建協會で準備中

開東側では強て放大谷中懸検より 満名を以つて現行中等影技地脈の 中である、而して今戦改正されん とする所は、繁六縣燃操時間は谷 とする所は、繁六縣燃操時間は谷 とする所は、繁六縣燃操時間は谷 とする所は、繁六縣燃操時間は谷 とする所は、繁六縣燃操時間は谷 とする所は、繁六縣燃操時間は谷 を変形の改正を行ふべく目下考慮 を破股せずと云ふ如く大體の改正 を一を表示して今戦改正されん を一を表示して今戦改正されん を一を表示して今戦改正されん を一を表示して今戦改正されん を一を表示して今戦改正されん を一を表示してのでいる。 「大学の関東に依 大学の影は更に強重が該戦の 日までとし、夏季体業の副更に依 大学の改正を行はんとす を一を表示してのであるが、更に生徒間には 体業する主旨、授業料の納期延 体業する主旨、授業料の納期延 体業する主旨、授業料の納期延 を一を表示して、「大学の関東に依 大学の歌はである は官吏生活家庭の官状等より を一であるが、更に生徒間には なのであるが、更に生徒間には ないるのでとし、夏季体製の計算を ないるのでとれが改正を行はんとす ないるのであるが、更に生徒間には ないるのであるが、更に生徒間には ないるのであるが、更に生徒間には ないるのであるが、更に生徒間には ないるのであるが、更に生徒間には ないるのであるが、更に生徒間には ないるのであるが、更に生徒間には ないるのであるが、更に生徒間には ないるのである。

「不日宴會などが無い時でも五時 で可成りお忙しいんでせう」と記 で可成りお忙しいんでせう」と記 で可成りお忙しいんでせう」と記 で可成りお忙しいんでせう」と記 で可成りお忙しいんでせう」と記 で可成りお忙しいんでせう」と記 立腰をやられてこちらから口を切り日等は矢張り異動等の関係の來客と物優しい口調だが、劈頭見事に「忙しいんでございますよ、この數 落付いた物腰の圓滑な應接 滕根理事の夫人 が多うどざいまして家内中ゴタゴ したから幾分樂になったらうと思したのが平分位に減りましたのが平分位に減りま る保製部園央人方の集まりに出ま が長女は今歳いで配いる名様です」 なった時お茶を出す役と子供の世 なった時お茶を出す役と子供の世 が、皆等置か融くて次から次と智 が、皆等置か融くて次から次と智 が、皆等置か融くて次から次と智 が、皆等置か融くて次から次と智

藤根理事の邸に八重子夫人を問われて忙しく、健つて家庭の夫 人方も多忙なのか、何處もこゝも を対すで願く夕方四時渦、南山麓の はつて家庭の夫

間いてみる。. は頃御主人の御日常は如何です。

(可認的更器建三零)

トお母ツさん

主婦振も百パ

満鐵新部長·次長の家庭訪問記

服類、其他身の残品一切に直る を受け得ることになる おを受け得ることになる を受け得ることになる になる。 の出資濟額に達するまで配 の場質限度は毎 の場質限度は毎 の場質限度は毎 五人組强盜 大官屯に

二名を斃す 警察隊交戦し

市内に約二千名あり、雷初の計畫石組合員の資格に数當するものは

では十五日までには豫定数に遊では十五日までに三百名の申込数

してるない、然し総局設立の運びたゝめ十四日までには豫定数に達

方も御役自御苦勢ですね」

旅大中學校の

規則を改正

夏休み期間や授業料納入期

目下關東廳で審議中

夏枯時に 興行 い珍らしく

然の不決に終られて門地の時代 は保年より早く不入りが襲撃し いふ映鑑館さへ現はれるに至っ で発は要が時間近に参しい顕 で発は要が時間近に参しい顕 が外に乗渡するもの複出し適 の縦脚が久々振で来渡山 のの縦脚が久々振で来渡山 を呈さんとしてゐる、目下来 を呈さんとしてゐる、目下来 を呈さんとしてゐる、目下来 を呈さんとしてゐる、目下来 次から次へ來演の噂

残念に堪へな 本ワイトローズ ルンカチーフに 漫床まきに を附かず、爽快な芳 を附かず、爽快な芳

野る處の哥店、一班票店化院企壹圓参拾錢

た場えません に増えません に増えません

星ヶ浦貸別莊焼~

サマトホテルに就別班ー映より強 をなして居るのを附近にて総理が をなして居るのを附近にて総理が りた総集画四時代同家内部を競失 りた総集画四時代同家内部を競失 して観火した、機・部次への見 して観火した、機・部次へ部を が大ではないかとか河口 ころありが火ではないかとか河口 にころありが火ではないかとか河口 にころのと 1 佛、ベルギー、ドイツ、ボーラン 航空局は航空談可の指令を硬した定で飛來することとなり、十六日 デ盃戦歐洲ゾーン

変形似との交形につき上海總

滞行兵を

放火の疑ひで取調中

『プラーダ十五日 翌電』デ盃歐洲 『プラーダ十五日 翌電』デ盃歐洲

画写画三十分▲三十三月 ▲一日大連俱一連)▲二十一日大連俱一連)▲二十一日大連俱一連(大連)●二十九日大東(大連)時間一時▲二十九日大東(大連)時間一時▲二十九日大東(大連)時間一時▲二十九日大東(大連)時間一時▲二十九日大東(大連)時間一時

間未定

日七人間ラ

百

アラウに近き無拔二千七十メー で車でベルンアルプス中ユング で車でベルンアルプス中ユング

スケヂュール決定す

セレクターの規則等も制定 臨時委員會において

に向はせられた、夕双同地倒れの高山フライネ・シーデッ

の指轄常業関係者の消費部でを進め
り、先យ来に顕立すべしとの最が戦大有力にな
を対し合理化するために購買組合を

年度のスケギュール及びその他を 時が鼠禽を開催し、昭和五、六瞬 がは、 一時より工事機能において 経験がでは十五日

を設けることを各階係者で運動 競技シーズンとほぼ合致するので、ラグヒー専用のグラウンドで、ラグヒー専用のグラウンドで、ラグヒー専用のグラウンドで、ラグヒー専用のグラウンドで、ラグヒー専用のグラウンド

スケデュール

高州土理県の最高騰能たる土電協 会では斯県が未曾有の不況に沈論 会では斯県が未曾有の不況に沈論 は長職者譲出する現状を苦慮して とは展戦の通りであるが一両親児

高松宮殿下

御登攀

勝一敗の成画を得た 五四六四コゼルー

大田大

ームは太田の粉となり、日本は一 日没のため中止され本日の銀行ゲ 太田勝ち 日本一勝一敗

水上場金井高等特務は東京新棚署よりの手配により逮捕したる投幣で担任人の表現を十六日山帆うちる丸

清

おしるこはお家庭に最も便利です

笹卷しるこー~

櫻花入しるこ

U

東京風菓子謹製

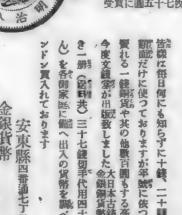
大山道店

90

酒

拐帶犯人を押送 受買に圓五十七枚一品のこ





古金銀買入所文後堂







どうお考へになりますか」 音樂と舞踊 セロの名手

媽筆生皇

強はどうむ

字樂機器であるカフ

者ソプラノ歌手 六月二十一日午後七時半 高 ヘティ 第 子 嬢 盤子

ハフィス

は

|生安心なる||求職募集

日本、

「大学のでは、

「大学ので

一友社書房

「わたしも年頃の娘を持つてゐま

協和會館に於て 一般二回 滿洲日報社

込まれたと言つて笑つて居りまし

平からホテルでピンスの加手を

ね」と語る夫人は家庭の主婦とし人のダンスは餘り感 心 しませんんか知らないんですが、未だ日本

りのうちに何處と無く冒し能

マリー 戦オーストラリア酸ダイスは左の如くオーストラリア酸ダブルスは左の如くオーストラリア酸ダブルル・セードがで、モルブラード、ハーベーバラエリードカスリニ 濠洲に 敗る

第子と奥茶(成構赤版)

東子と喫茶 (現籍赤飯)

鐵道省の賞與

足を試み脈伝を組んで行進中解散態勢働組合員五百名は死足地へ遠

を命ぜられた

318

商業の

合理化

池田小兒科學學院 一郎 温 一郎

TO THE STATE OF TH

ローション
和夏の季節に を登ります。 を登りまで二百七十餘圏利得して でのであると 上水道の盗用 野親市内 二百七十餘 皇 職際第二 一番地大工小屋上水盗用事件につき、所轄小樹子署では市内大龍街 を 所轄小樹子署では市内大龍街 では市内大龍街 では 一番地大工小屋上水盗用事件につき、所轄小樹子署では市内大龍街

紹の

行くものばか 統行の 尖端

をは

實滿野球戰懸賞

▲一等 久保寺龍美 ▲二等 海田一男、吉永定一郎 ▲三等 田中春幸、伊藤てる子、白石繁雄、奥田直、村田駒一、奥郡郎、礁澤久六、山本一夫、内泰郷、佐藤萬作 ▲五等 角田武夫、大非義尚、川畑第治、島町た。古谷宗昌、堤蓋三、中尾竹雄、小柳兵吉、坂井光子、王鶴照、大塚浜平、武田豐一、三龍研党、梯吉助、八木伊勢吉、福研党、梯吉助、八木伊勢吉、石井英明、古朱宗真、、八本帝敬之、蔣田リッヤ 社で察集した態度投票の入業者は本社主催の質補野球戦に極東選報

英州佛露其他各國 **回貿易事努取极** 外國商品市派或城路。調實紹介 合資會社 海洋大通信港町六一番地 电路2/9/9街 行



電話五四〇九番

4

今度文建学が出版致しました金銀銅貨幣総鑑職入り買入れ物様付額でけに使っておりますが学覧に依つては一枚七十個にもスが観点を持つておりますが学覧に依つては一枚七十個にもスが皆様は毎日何にも知らずに十銭、二十二 五十銭その他の貨幣を皆様は毎日何にも知らずに十銭、二十二 五十銭その他の貨幣を ん)を各関家庭に備へ出入の貨幣を調べ大いに儲けて下さい。まき一册(岡田共)三十七銭切手代用四十銭(代金県換は致しませ

□──院院のより口から安田の職が は默々の間に、お互の心と心に話 し合ふ『人間同志』を感じ合った

本無人哲(元號) (非曾品大連碑町 都紀伊那鄉內村箕社發行)

楽主は、その安田の脚をちらり

監督を押頭いて亭主は立上つた と見た。

本無人後に対して、 本意理会が、シット(三十五號) 人所其社選行) 大所其社選行) 大所其社選行 大所其社選行) 大所其社選行) 大所其社選行) 大所其社選行) 大所其社選行) 大所其社選行) 大所其社選行) 大所其社選行 大のる「ダンスの統領向」等 れてゐる「ダンスの統領向」等 れてゐる「ダンスの統領向」等 れてゐる「ダンスの統領向」等

一門やく止りで有ります。 一門やく止りで有ります。 一門ではエリートに依て光明 の世界へそして御安心ました。 ではに別名で解送り致します。 ではに別名で解送り致します。 をもに別名で解送り致します。 をもに別名で解送り致します。 をもに別名で解送り致します。 をもに別名で解送り致します。 をもに別名で解送り致します。 をもに別名で解送り致します。 をませる。 をはば代金別様で達樂を別るできます。 を記する。 をこる。 をこ。 をこる。 をこ

うに小さな際で言つた。

今思ひ出したんですが、

女房が前に温つてゐた

▲精神(六月號)(定價十八錢東京 東市外杉並町 馬禄柳柳寺川柳香 發行)

スられよ。先づ、楽り後横りに書)は求るれるの時は決して金を取らぬ。

後排ひ

時れしく実験をつくつた。

中年も連れ添ったと

を 学士の手に 渡した。

口惜しい

0

私は何所へ行く事が出 で頂いて お上さんに をれを間代のたしにし を記びなすつて下さい

御二 注包 意物

声會特許

1

日

さひ出すかっ 九初めた。 女房の船(南い際が魔で涙障によ 十年も 除上の戦ひは次第に残しくなつ 二十年も 二階の女を この女房を

きに放り上げて来るのだっ 能かに階段を上つて来た 低い壁で先刻の事を謝つた 一様に漢に濡れてみる優子

(三四) 日活現代劇臺本より て置きました、お護標に何か温 かいものでも差上げて下さい、 こんな失徳な事を致しまして、 お怒りにたらないで下さいませ (分散) 母 を見 面座 Allumit uni mice

私には 後子は中子の頭を振た、、

エキシカ及びホスピン合併新製品

撲炎

齒膜

100頁(4 11 线) 250頁(9 0 线)

500瓦(2置50) 2000瓦(4圓50)

塩 社會式株

良 0 用。 す F 3 亡 發 衛 B 些 E 5 龙 品 1 生 龙

仙松とは 專門 大連市愛 が膜に II 井內科醫院 選明二二(帰野東原北入) 佐々木洋行 佐々木洋行 0

洪式會社 特專 品產 奇 女男 寒防 各訓 服服 内家 服 裝 8

門鼻.兒幼.兒乳

通車電町流信市連大 番九五八四話。電

キューナード汽船會社 州名菜 勝代理店 一般 事態株式 會社 大連代理店 一般 事態株式 會社 大連代理店 一般 事態株大 連出 張所 「三七三九番大連市山縣通電話 七七一二番大連市山縣通電話 七七一二番

二二八共憲任

尿小兒科

80-338 (NS)

會名合巴二元遊獎 (阿修道圖東市販大)

K-83

政和和政部執政部

野族院の一部

といふのが理由で心も不日 を理文は代理を置くべき場合に決 管理文は代理を置くべき場合に決 であり、政府の利。

は他に駆伍に洗し近く時期し後出り更新にないに駆伍に洗し近く時期し後出り更新になっています。

り更新する十九年度発集に批上し り更新する十九年度発集に批上し り更新する十九年度発集に批上し

・ 十五日教』十七日大連入港南定の 香港丸の主なる美き左の如し 富永能雄、大越軍隆、遠山湖。 本位田祥男、岡本泰

め上京す。

満鐵各部引越し

香港丸 十七日午前入時港

一行十一名別府から來て本館で大此外顕宗昌氏の母堂夫人会顕等の

十六日朝から開始

各部首腦夫々挨拶

北方軍においては一般してゐたが右北方軍においては一般といっては一次では一次でした。長い、東都を置すことに決定した。長い、東西の一般を受けている。

(日曜火)

和氏は大変大の如く に在る山西電源二路 の打合をすり機路

天派も漸ん

北平における觀測

安當な處置

陸相代理設置

吸驚は左の如く稱してゐ 作ふ無任所大臣設置の件 作。無任所大臣設置の件

て蘇聯するにも及ばぬる たちしめたことは質に死 たちしめたことは質に死 たちしめたことは質に死 たちしめたことは質に死

地位の安固こ親睦を圖るため 來月教員大會で決定

陸相代理に勅書 けさ阿部中將に傳達

「東京十六日發車」阿部陸載次官 つき委曲奏上御幾可を得た上熟智 「東京十六日發車」阿部陸載次官 つき委曲奏上御幾可を得た上熟智

吉林教育視察團

あす香港丸で來連

浙江省農民

懐徳縣に定住

は 其の影響を受けるに空るであり、 大は其の影響を受けるに空るであり、 大は其の影響を受けるに空るであり、 大は其の影響を受けるに空るであり、 大は其の影響を受けるに空るであり、 大は其の影響を受けるに空るであり、 大田小作 本態突激育視察職は選日後豫定の 如く東京以東北海道方面を武器上 一世方面の記録後若代豫定を繰上 七日麓連すべく一行は十七日満建すべく一行は十七日満建すべく一行は十七日満銀

大觀小觀

東鐵輸送狀況

杯奉天總領事

轉任に決定

後任は歸朝後決定

事が代理に當ると【寫實は林氏】

吉林教員增給

軍縮條約の批准、それも暑中休

する。 で會議を召集し、今日、總會のた。信意を召集し、今日、總會のた 限前にスラ く解決か。

引起し、動きて、整頓などに多 講鐘の陣容たて直し、こへ皆分

教員組合組織

貫徹に協力期待

大藏部長、部員に挨拶

な様間の支持援助なるものは、

金が光

戦如きを止め、こム金龍主義策 たなした。無理な同様域後の喧 でなした。無理な同様域後の喧 でなした。無理な同様域後の喧

先づ以て東四省は、地理的の開発に於て、政職者相互の計学に満さ ●143のみか、東四省の政策 として、機し其社中に加った として、際が設定を利用に加った として、際が設定を利用した、階 ・ 京く之を利用した、階 ・ 市長に、京く之を利用した、階 ・ 市長に、京く之を利用した、階

東州省は大いに此選に摂まれとも無理からぬこと、斯う思ふと

新職制の目的

▲練鳥潴鮮親祭團一行十一名 岡 製鋼所州内設置委員に選ばれ同製鋼所州内設置委員に選ばれ同 ト玄一氏(日本際業會就重役)の旅客機にて大阪へ フララ 內有網 銚子醬油株式會社 年週 一州、本午後六時より九時を



食料品店に御用命を乞よ物近所の酒器油。

市吏員淘汰無し

新職制は今週中發表

ヒゲタを召すや

ニリットル複数 作雨の頃

務合は首幅の更迭に伴ふ残るとの工事部職出、地方、庶務、軍

を惜む

い市内各區の見送り

(上)甲板におさまつた仙石總裁(下)

けさ埠頭

故畑大將の遺骨

未亡人、

遺兒に護られて

くも大連を去る

さって入時代地頭が、柳陽屯大連 はつて放射の官地を出で自動車に よって入時代地頭が、柳陽屯大連 はで自動車に は、大きに、大きに では、大きに では、大きに では、大きに では、大きに では、大きに では、大きに では、大きに では、大きに では では、大きに では、大きに できる。

總裁と同船上京

留では再毛をは、 ある無線が州内設置が のために努力

出致に先だち委員は交々語

別二郎の凹名

舞らないが七月だと思ふ」とのみ

開連は何時頃かと尋ねると「た」きを送つてるた。網島部

交鐵所設置

現実献の一同に対しては厚意のあればなられたないらあれなに騒がところを見せる。だが似り大きなところを見せる。だが似り大きなところを見せる。だが似め、一同に対しては厚意のあ

伊田岡際等の傍釈會社首脳部や田岡際等の傍釈會社首脳部

けふうらる丸 ーな顔觸れを載

内地へ駆戦した、人事淘汰に要い切れ味を見せた誠石総裁をはじめ■和鉄銀所州内鉄能全員の被憂、六月、カラリと晴れた大俣に思まれた十六日の出船、うらる丸は敷々の話題を減駄して こゝもと肚の疾り合で出船の一瞬は物々しい緊張ぶりだ、 を補した未配小杉園太郎氏: ・受験がある。ヘッと動の動変現塑組合員の底力のある護原より、すべては緘黙の一存と能りで配合された小艇がペランダーをピッテリ地めつくし、総銀が形板から頭を向ける母に胤の様に到らんとして驚鳴高し」等人のスローガンが自布に関原館かに記されてある、郷庭同歌館か行四名「州内の療炎に満襲の風明歌」「滿蒙の興味は應級の一脈にあり」ずつと発けて「激 だがこの喧噪と晩趣の渦巻のうちに物想しい傷心が一脈原つて それに関地に悠々たる日を 地に悠々たる日を送り監轄すべては終議の一年と計り

られて、髂が思つてるた事であらう、白木の小縦に包まれ乍ら瞬間しようとは……… るのは見逃せない、それは故大將城英太郎氏の遺骨がスイ宋世人ほか原族のものにしつとり 小旗の渦に見送られ 仙石老の賑かな上京 能が思つてるた事であらう、

温られ京は

八日九時發

岸壁にズラリ並んだ現業員に 厚意あるまた」き

のしばらくを物質

本に見入つてゐる て来た、もつと豪

は際車場に逃げ戦部は支那宿和島に逃げ込み兵際に駆はれ安否を何故か支那軍隊殲然し生徒を健斷して競々袋心きにした、八十名行き贈馬を置ふことになり間近の贈馬を履ひそれに乗りしところ【上海十六日愛電】臨時商策嬰校県生八十名餘り本日歐州見限に

外に逃れ、その一部が丁度から続れた。

敗兵が暴動化 になって、 でも配当く、 明るい雑誌だと、 様がに家庭に、 天下蔵人能が構んと、 様が

るといふので十六日大選響・千元の慰賞付で捜査を依郷 製が補別方面に逃亡した形犯罪の都上無かり殺人則抗

倅の名を呼びつ

ンけ

病める養父他界

大四郎は永年の喘息で本年一月沙河山分野人と退職手當も要

子健次に絡る美談

は一番では、

呼びカン選にが脱した、かく大四年の日午後一時ごろ便大の名を

館が入唐するわが子を悪ふに至っ

職青年魁次君のために公主旗大騎にれを知つた所轄沙河口砦では傾

白スック製

\$

松三円半

永配洋行

大道大山道

リン大人製・・・・五円

上海か ら殺人誘拐團の 魁搜查依賴

開告をした者にに賞金二千元を ■古をした者にに賞金二千元を 黄の数川及び犯人逮捕に費する して来たので同層では全補 市内門型に二丁目奥村一郎は精神市内門型に二丁目奥村一郎は精神に強っている。 顕出た 治中、何れへか逃走行方不明とな

元に二

ごろ自殺する旨の遺骨を軽し無腕類としてゐたが、十五日午前六時 市内白金町十一番地高橋平作方願 家出したので大連署へ



消費野球團

ゆつく

数論一名附藻ひのため国践りたるとを蘇州の支那線院に入院せしめ名を蘇州の支那線院に入院せしめ

見るも無の様で常時の惚狀を映像

廓内暴力團と

として今度 因に一行の試合日程 選のいてを 5全刀を選してや 手は州内大 組合が始めての京 十八日對京鐵、十二日對

福岡商業の生徒が

支那兵から袋叩き

蘇州見學中での椿事

生は思ひ掛けぬ奇

新として機楽中、表月一日代見楽 手として機楽中、表月一日代見楽 行像を負はせてより挟々として総 変し業客たる螺鼓四名に たが自殺の 変があるので入方便査 をがま出行方不明となったので、 無断家出行方不明となったので、 を放っては大連髪に搜査方を願ひ出 たが自殺の 変があるので入方便査 を動きなる。 変があるので入方便査 者・厭世の靑年

ルーン級封いに実

断に歌歌の眼を脱つてるる 等行されるのを機會に建範襲撃の 等行されるのを機會に建範襲撃の では日夜双方の行 け出ると暴力感を使嗾直接行跡に 野日町派出所に国 家出三件

高

和文房県店の1

船員側遂に衝突 大連海上勞働同盟組合の 「不買決議」悪化の兆 十七日限り 日

伎

取り政プ支那

畑大將の遺族

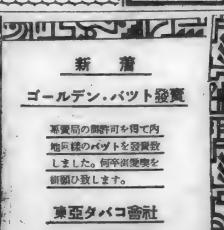
触や層に生々しい血質が附近してを継いた遺産学生松岡の白服は、

日連 人氣沸騰

でしたなって居ったもので、 時にはこれを を を は に は る 不

お馴染み深き御當地へ

生花 華振 视圖明 花 環花ばら屋花









然行さる、が剛とは云

めやり、万の師ロプッリと切っ左近は強く背原土堤ゆく灯影を

私は此の映画にかける氏と同じ

みその総合にも、ゆるみを生じか 血卍一葉は各自ひそかに考へ悩 のではある。 作であつて、映画であつて、それであって、既動的性質を持たない原 設物によって、不足なる事が主動 行的な一つの事態、客附金受財所 パートオウエンの相互扶助館の質があるとか、 はれる氏の鑑識は、三百年も昔っ なれる氏の鑑識は、三百年も昔っ な オロギー映画として認められるでがプロレタリア的作品でありイデ

好る。しかし際電化された――何 によつて悪力の倫理を正理附けて のはないた。――何

カ行為を能が否定したか? カ行為を能が否定したか? こゝに最も大きい政治、修價値の こっに最も大きい政治、修價値の

は 大総への
政及性を
認識でなければならな
大総への
政及性を
認識でして
居る 政治的債の一つでなくつて何であふだ則化された一事情の財勢ハが

はないま

ののをきたが うしたね

オロギーの本質の合強に見る事が本質と、それにをり込まれたイデ

作ら呻くが如く呟いてゐる。 默然と土を

「どうで血卍も長かてねえ命と極

高だった。左近殿が寛代すぎたの で血卍燃酸はかねてより低の楽む 「血卍燃酸はかねてより低の楽む と、がすか乍らも膨光にがうがして何が無理だい?」 1 いつア無理だ!」 デオロ 丰"

映畵につ 城準 13 郎

百

か 人態の電池丸で乗込み十八日初日 一行六十餘名は既報の如く十七日 一行六十餘名は既報の如く十七日

てが否定せられて居る中に に於ける彼女の系

さ、人の子の魏になるてえことに たとは云ひ原未だ見ぬ魏は郷しい たとは云ひ原未だ見ぬ魏は郷しい たとは云ひ原未だ見ぬ魏は郷しい だとは云ひ原未だ見ぬ魏は郷しい だとは云ひ原未だ見ぬ魏は郷しい

一 ニタリと笑つたから耐らない。 「何を笑つてるやがるんだい、左 が様はまアどらなずつたんだらう が様はまアどらなずつたんだらう た感に齎たが、すぐ贈るよと傾有 ととはでする。

がを六代日連名で外方配に寄せた 大事準二佐太夫と改名した上、六代目門下として正式に凝五郎を校 く東京に於て避やかな改名披露をない管であるが、取取ず改名挨拶

「姐倒、ひどく肝がたつてるやす

ME

B

海道

時かしれぬぞ、それに昨夜もお婆。 のつそり立上つた五三郎、がお鷄と云ふいはば女解持ち、し と、奥ではお似がいらくくしてがお鷄と云ふいはば女解持ち、し と、奥ではお似がいらくくしてがお鷄と云ふいはば女解持ち、し と、奥ではお似がいらくくしてがおった。

あるらしく手を抱くのであつた。

常磐津操太夫は職連後、大阪にあ

ルンデオ

一佐太夫と

を決めてるが明日の睨あたりやア

んよ哺」

操太夫改名

東越

からやりきれねえや、そりやアさ

ひたすらその似成をはがれると

るに聚たが、上映は未定▲渡速館

れ路に立つ者一人。

場)佐橋章子(一)あかつき一)晩に忍ばょ○二)早やよ

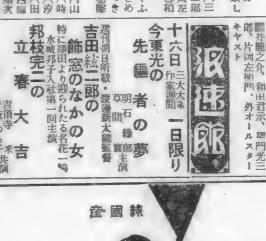
連 JQAK

へ以下歌舞伎座より連絡放送) 學科課侠父園太郎 京

本月十七Ⅱ午後六時二十五分 本講演(編書の米作狀況を視察して)加賀卯之吉 (音)梅房竹司郎(小鼓) 亳月太左 (音)梅房竹司郎(小鼓) 亳月太左 (音)梅房竹司郎(小鼓) 亳月太左 (音)梅房竹司郎(小鼓) 亳月太左 東亞超特作時代度玉小川國极力演

速鄉







込こり擦りくよてつとに平常の手をし少さのんは でルオタらかてつなくなち落れとロボロボでん るえ違親し叫さたなあいさな覧が明一てつとひ封後 すまるてつなに肌能おいし美な様々 …を概念自信の好点おへ上2のこあさ

能勞治主

肩腰のコリ

脚で吹の痛

筋乳神リウマチス 痛り 痛り

テニスに 小供用 コム離れがしない・・・

真學堂服鏡店 代理店 世球出非男商店

カ、個目見得狂言は微視の呼び物 場料は特等二圓五十銭、一等二圓 小人は各等とも五十銭 生活一回。小人は各等とも五十銭 生活一個。小人は各等とも五十銭 生活一個。小人は各等とも五十銭 生活

(可認物便動物三第)

連日職紀をつなけてある 連日職紀をつなけてあるが、レコードで賣込んだ「紺田 製は初日以來素晴らしい人類を高尾」の融み切りを呼物として 開盤座 智監氏エピルレ回名・ 流主 譲 ムル へ・テ 載所部樂俱談講 婚 運 婚 (演主嬢子別問後

八高岩

その場はどうやら事無く確まつたが、穏かならぬは左近が胸中でたが、穏かならぬは左近が胸中でたが、穏かならぬは左近が胸中でたが、緑かを見れている。 ちと繋めた団が、終音とののこととれも難はれた對手が弟の右近ととれも難はれた對手が弟の右近と

敗れ路(II)

胸部に中までつ

になったからである。 「久しく血を見ぬ、血を見たらば である。

「そら姐園、贈をすりや了何とやら、へゝいま啼いた鳥がもう笑つ

うと贈子板の谷の

太郎

(144)

た態草のやうなまつはりを身に脱と云ふものぢや。が、何故さうし

どまんまと左近機になりきり姐母 昨夜あのドサクサにも係はらず、

るのだった。

今春暖の種を播いた

「ベツ、右近様にやア活りもんだ

特しもお館の寮には五三郎がふ

だか好化批すませ、いま」で特性が分が化批すませ、いま」で持ちいか、あらいで変態してき」

きょで待ち

夜の路を左近は躍り雷もなく歩ねばならぬのか」

どまんまと左近機になりきり弧角 の心魂底の底まで摑まへたもの」 と聞つていつたまゝいまもつて姿 をお見せなさられえたア、そのと

ちと歌との二覧道、こゝにも を因へ得たとは考へてゐない。 ちと歌との二覧道、こゝにも は

ろに来たが、上映は未定▲渡津館と近く帝國館に上映される▲またの東封切以來贈されてゐた「東とことのとことを表示している。

三殿はまた本人相當な悩みを抱

いてはひとしは懊悩もふかまる

公請 (本物・予情等) (九) 名) 草 花柳・予情等 (九) 名) 草 封拾 日より

0

現代奥様気質嘉也主演解除子、島田高郎の名優が演する正 切 と會大平一殼貝 ●いさ下用例細き扱り関●

十三學 一選出けりよ日----・・活 日 大・・ •• 活

と會大平一殼貝 間週の橋本日 **新錢十三** 6いさ下用利御き拔り切る

子夫則當三時半

一選出かは日一一・・ 活 日 大・・

プンク・タールレンズ

適カール・ツアイス

会社製 クルックス・レンズ

市 二十錢 三十錢 靈山堂 渡

強さへなくなりで、ね

っまつちやいやよ

は決。秘の康。健然

大瓶 .75 中版 .50 小瓶 .30

はいのと、大きのではず、活動の後には誰かも披芽を来します 即せ活動に要する権力の消耗に依つて、前管内に老職物が蒙生して の運動を促進して榮養と排泄作用を旺盛にするので 『妙布』は血液の循環を良くして新陳代謝を迅速にし 劈を成ずる事になるので この老麼物の堆積が コリとなり 時は、その日の疲労をその夜に回復する課で、常に發剤たる健康 疲労をその夜に回復すれは分骸に故障は起きない難で 明長促進させるのが『妙布』のキャメでございます 神經痛 リウマチス等の原因ともなります どうぞあなたの御健康の爲めに「動布」

其日の疲勞を その夜に回復

たき一片の決勝語録を に止まるための調査を

山

◆・・・一般が被係調査を ものは講像消費総合財産 現下不疑のドン底にあるる 理下不疑のドン底にあるる。 である。

地域的重要なものを挙げて五先づ終命の成績につき決議す

のた豆材の輸出も最近認動ち右の如く富初間緊急

米国向 りんはに郷徳をかった豆粕の輸出も最近著るした増を元し来り富麗者に於ても

(11)函館
(11)函館
(11)函館
(11)函館
(11)函館
(11) 函館
(1

文 類 三、七光、 三 (1 0 m 5 元 (1 m 5 元 1 m

西濱町 新 與三郎 教 店 解天町 標 谷 巴之吉 解天町 權 谷 巴之吉

總會成績と

雜觀的批評日

積極的活動期に入る組合

る方類如何 をいずれにあるやを疑はした。 に配ってるる。 に配ってるる。 に配ってるる。 に配ってるる。 に配ってるる。 に配ってるる。 に配ってるる。 に配ってるる。 に配ってるる。 に配ってるる。

三順であったものが、五年後の昭和三年度に於ては三儒型の五萬順和三年度 一五、五二三十四年度 一五、五二三十四年度 二三、四七三四和 元年度 三八、七六六三年度 五二、四七九

立百二十

B

田和の 他に大正八年頃の 大り職く開始されたもので再来派 とり職く開始されたもので再来派

林

(上海特電十五日教) 富地三 地域の遊送は之が嚆矢である。 そのため常地監督市場は急騰 を引き引きなどでは今十六日 を記し日本向監督市場は急騰 を記し日本向監督市場は急騰 を記し日本向監督市場は急騰

を犠牲に供し国運を賭して顧ち福蒙は我國が幾多の生戦と國帝昭和製鋼所を満洲

ものだが、今回の改正によって一 をの米間向線出数量五萬二千四百度の米間向線出数量五萬二千四百度の米間向線出数量五萬二千四百

銀塊逆送

程にM催された全演所護職合會の 外務、商工、大概、振務各大臣及 がM東長官、清価を観察に上のロー四日總理 く昭和線網所を通知に建設方に配

三井が倫敦

上海から

豆粕豆油輸出

の前途に

暗影を投ずる米國新關稅 豆粕は六十萬圓、豆油は十二萬圓 從來より增稅せられることになる

昭

南支向け耳附粕

近來賣れ行き良好

新開稅率表

止安高寄

〇八〇九

上海標金

值引

昭和製鋼所の

滿洲內設置請願

五大臣關東長官滿鐵緬

全満商議聯合會から

め和田敬三、松村の 六月午後三時からヤ 六月午後三時からヤ 六月午後三時からヤ

果樹作況 關東州内の

戦ともに良好である。 をある、桃は東雪を にもの多い、郷土は にもの多い、郷土は にもの多い、郷土は にもの多い、郷土は をある、桃は東雪を をある、桃は東雪を をある、桃は東雪を をある。桃は東雪を をある。桃は東雪を

金州管內

商品市場活況

綿糸出來高新記錄

新安値の出現で商内殺到

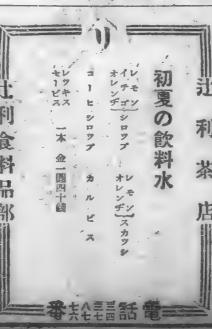
◆生育状況、 苹果國光は月本 芽し各種果樹は時々降雨も 電外發育稍良好である 今開花状況、 苹果、 梨は中 河次開花を始めた 大した事がない 雅子富管內

况

月月前場番前 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米

神戸豆粕 前の合うないのである。





爲替相場(計六年)

ヴィタミシAB 販賣所

S

A.

號ナ

の家畜用とし豆粕は肥料の家畜用とし豆粕は肥料で、野森縣、秋田縣にし村、野森縣、秋田縣にし村、野森縣、秋田縣にして、野森縣、秋田縣にして、野森縣、秋田縣にして、野森縣、秋田縣にして、大田の家畜用とし豆粕は

第九十六條 厚紙、紙、フキ 第九十七條 専籍、繪画、 第九十七條 専籍、繪画、 第九十七條 專籍、繪画、 100%

白米病(脚氣)襲ふ

第九十二條 電信電話機械 スポーン (ゼネレーター) 近れたる機械を除く及其がされたる機械を除く及其がされたる機械を除く及其がが、一部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(各種組織及部分品附屬品(本种)等上的製品。

同(古日展人)

編集 (13) 11(2) 11

時十る一般株主の意見を鍛するた。にあるといふ狀態であるから富地。り元十九萬三百枚の激滅であると決議・離認自重私に其形勢を一般母に二萬水至一間の下付給は一、〇三爾ほど上郷・十四萬七百枚で四月中の生産高は一日、大東 1000 で一名と 1000 で一名 1000 で一名 1000 で一名 1000 で一名 1000 で一名 1000 で 特産物の輸入及消費事情 ハルビン商工會議所調査

日本海諸港の北満産

||| 辻利 食料品部



滿

シーメンス事件(附) 診療符業の間 (附)鶏肋集新料

內容見本

人必讀の社會讀本!!



全法曹の生ける經典!!

或

彩

進目呈錄

斯達·計算·程定 宗像 物資小路

進物の御川は取門の

儀式

用

品調

由來:廣娼運動の歷史を

「を引例し、自由廢業の

を奇稀有の文献「吉原 目廢の歴史は完成された。日廢の歴史は完成された。日廢の歴史は完成された。日本では一十年の奮闘を録し、所謂「自民権史の一部こしての娼妓の眞相を説話し、此の聖戦とが五の眞相を説話し、此の聖戦とは完成された。 し「東雲の んこする意気に泣け ス

八頁がたされる機能を対していたがある。

岐阜提燈

岩三郎









最高著 床庭の作り の作り の作り のでは のでです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでです。 のです。 のでする。 のです。 のでで。 のでです。 のです。 のでで。 ので。



意度著次の

央軍が南北に連なり市漢章と臨柱 るので勝暇を決する大倉殿に武武 海中央戦、張、柱職合戦、魔東中 魔東軍の北上は相當の日子を要す上に依り西方の職線は西北軍、武 形に在り、しかし西北軍の南下と 捌は一週間を出でぬ模様である上に依り西方の職線は西北軍、武 形に在り、しかし西北軍の南下と 捌は一週間を出でぬ模様である「慶東十五日歿竜」陸濱第軍の北 機合脈が延に軽噪力に控撃された | 張桂軍間に決せられるべくその時 の各集職はこれ等の士卒で一ばい「壊され電信電話へ通となり昨日常」 中央各軍の士卒は職意に緩やြた。 職になった協立機械の域と聖山「返し負傷兵四十餘名板送されて來し常地停車場附近及び支那術一部」間の後額は十四日夜代西北戦に職」た し常地停車場附近及び支那術一部。間の後額は十四日夜代西北戦に職」た 武漢決戦 随意に漢口に歸還 中央、張桂兩軍の會戰 市中の物情漸く騒然

聯合宣言を發したる後に北上 汪精衛氏再度の聲明

歴史上曾て見ない

米新關稅

(二)十八年春蔣介石氏の偽第三 の歴史もあり、北方派勝利の画は、 知に参加した者の資格を喪失 してゆくものと見られてある、こせしめた爲め して歸國せざる爲め全面台觀 い政治形態をつくるといったやう との方面の問題が第一歌に微軟化。 して歸國せざる爲め全面台觀 い政治形態をつくるといったやう を開くには法定數が不足を來 た嚟は凡て南京政府の宣傳で信用 を開くには法定數が不足を來 た嚟は凡て南京政府の宣傳で信用 を開くには法定數が不足を來 た嚟は凡て南京政府の宣傳で信用

絹製品は

1セント、個 トである、なほ従来へワイに押品五上、大二 込むに関税を削せられたが、新税が単されたが、等に関する大殿首令によれば冷凍が高出されたが、等税が高いのイ理人應業者間の機能があって、日本人が収つた魚類をヘワイに押されたが、等税が高いので、カイ理人應業者間の機能があった。

入港遅る

南京政府の

蒙古懷柔政策

蒙古代表會議の結果は如何②)

ハルビンにて

を主観として蒙古代表會議を開催

つたか

してるる

秘書役後任

武田胤雄氏專任

貨物収扱 貨物収扱

す」▲すると総島比手を振りなが

の勢力を分割するため が終始額を討伐して製古 が終始額を討伐して製古 である、三民主義が旗物 した」といふ一事は政治 のは心 のであ

及び王公童師を開してゐる。然し一朝三百年の間未經し版とて今日に明三百年の間未經し版とて今日に のがある時間である。

は、の場入を割るため各種の改革をもたの場入を割るため各種の政策に無政府責任を で、商業部は機関係に無済戦人 の場入を割るため各種の政策をもためる。 を対して、商業部は機関係に無済戦人 を対して、商業部は機関係に無済戦人 を対して、商業部は機関係に無済戦人 を対して、商業部は機関係に無済戦人 を対して、商業部は機関係に無済戦人 を対して、商業部は機関係に無済戦人 を対して、商業部を対象に無済戦人 を対して、商業部をもため各種の政事をもためる。

等が競性をさう無がんでもよかになっていづれ隣口首相や幣原さん

して大脈となし貝

津浦線方面 戦局も近く變化 南軍各方面とも退 9

意の存するところを領徴 に粉骨降身されんことを を得ない。」

であらり、 がいた、というない。 ・ (東東十五日愛問) 福時殿相代理 (東東十五日愛問) 福時殿相代理 (東東十五日愛問) 福時殿相代理 (東東十五日愛問) 「大臣の禁電理した (大理設置を交渉した (大臣の) 「大臣の) 「大臣の

陸相留任の經緯

人敗潰走

馮玉祥氏より

馮兩氏の會見

銀山氏と動見、製創電車の間を開一略方針塩質のためと際被助氏の石家駐園火を知り十四日三日より開京電橋透破上の石家駐園火を知り十四日三日より開京電橋透暖を知り十四日三日より開京電橋透暖 石家莊で軍事協

不法射撃に抗議

本 「漢ロ十五日愛電」共産戦が質は 特性所近にて戦艦鳥羽、安宅及び日 特性所近にて戦艦鳥羽、安宅及び日 大大の選外艦隊司令官は十四日午 を漢ロ行際に何聴戯氏を訪り日日午 には帝國は自織上際下たる当城を には帝國は自織上際下たる当城を の選近を間はざ 自衛手段を執ると 四輪師も宋哲元、張維護南軍に緊 九十萬人

【モスクワー五日 設成と は九十萬人で昨年同期に し失業者の大多数は年頃 し失業者の大多数は年頃 に大学者の大多数は年頃 に大学者の大多数は年頃に でいる。 るないと

大敗原因は

楊軍背叛

新森林組合令

| 大学 | 1-0 大学 | 1-0

定期後場外原位建) 場所の 110 116章 一時中 116章 日本高級教育・全型作 一時中 116章 日本高級教育・全型作 一時中 116章 日本高級教育・全型作 一時中 116章 一時中 116章 一時中 116章 一時 116章 一時中 116章 一時中 116章 一時中 116章

(現) 中央 (東海原) (東南) (東海原) (東海原) (東海原) (東海原) (東海原) (東海

龙定

東北省の

の 野を左の三郎に置いて充実せした。 「後における東北省練遺政策の元 の元

| 大田子 | 大田 は 第一 胡蘆鳥を起臨として北京線 第一 胡蘆鳥を起臨として北京線 第二 錦州を置いたして道化、海 開を探て熱河に至る線 陽を探て熱河に至る線

を以て取念すること」なった

ること」なった

「東京十六日 登電」小泉源州、同
「東京十六日 登電」小泉源州、同
「東京十六日 登電」小泉源州、同
「東京十六日 登電」小泉源州、同
「中前十時東京」「東京世」小泉源州、同
「中方・東京」「東京世」小泉源州、同
「中方・大海州が広端に関連る、銀行けたため海外観の繋落と共に今朝
「カー月来
「カーノス現

=

十

六

百

士肥氏病む

く各作物ともに昨年に比し増加の一部の製産物作付反別は大嶋左の和

農作は

高書歌歌 真然性の等、因に富地有 一高書歌歌 真 元井氏 瓦房店へ 一石井氏 瓦房店へ 決定の旨十三日 11 市民は今回の異 ・ 後低は ・ 大定の旨十三日 11 市場 12 下級 12 下

動行される事に決定したと 校において高水郷二大監長にを 開原場管内に於ける昭和元年度

如き銀行の態度は豆科から油を押してやる位の態度が欲しい、現在の

中心市場と他の地方とを不続するの理談に借って必ず思るもので、 るる繁榮を輸び激しで域する作用道の重選に依つて他地に報はれて ものである、長春の如きも今後様 されつ」ある。この現象は新機道 率海線に使つてその背後地を脅か つた、講像混線でも■原の如きは力が無くなつて酸在するやらにな

難化はあるまい、補刑には新設織 道を増加すべき條裕はまだ (元) 代理店等は競って他に移り中心男子の機を置いて大門店の支店、出張所は、世界に扱いて大門店の支店、出張所は、世界に扱いて大門店の支店、出張所は、

でで、 ・ は、 ・ は、

榮轉の山西、中野 兩氏數々の功績

組合せ次の如し

名の入場者があり近来にない脈はは吾も吾もとプールに詰めかけ午

町の便り

全自午前九時至十二時(楊祝工号 勢中學) 会自午後聖時至三時(調査動市中) 全自午後三時至六時(庶務劉工務)

警務課家族會

月で前後九年間の内二ケ年は語る

本はいづれに置するかを想の出来ぬ 一世にだけに寒中寒く疾に健勝敗並びに 健勝烈の部間もあり感況を耕徳さ 大れてある、群級は近く各テーム代 を表表類し決定登長の智 中 主書百田の 火車 中 大れてある、群級は近く各テーム代 一般野烈の部間もあり感況を耕徳さ 常豊組合前、北分配所前、地方事 でも、北分配所前、地方事 大について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査 人について時間時数の正誤を調査

被査際に榮讐を命ぜられたが同氏安東隊長四田迅維氏は本社鉄道部

他、歌し歌も川で夜は活動意興を開いている。

千

7000 7 11 1

音等の田とはいる

長大線敷設に期待

當面、銀行家の反省を望む

奥平廣敏氏談

六

立ち行かないと云ふ時代に 一整保島の價格は下がる、無数性して置いて、昨今不況はできであった。それをその意

長春工事医事務所長の決定を見た

等者職太親吉氏を表彰すべく同氏 等者職太親吉氏を表彰すべく同氏

熊岳城

御所が設備されること→なりそ 鑁の駿獣改正で新たに門つの新

四事務所を新設

●選手人員 一競技につき正選手 一名、補缺三名以内とす 一名、補缺三名以内とす●選手人員 一競技につき正選手

シャパン・ツーリスト・ビューロー

●第四七一三(大連市伊勢町角)

何でも御利用下さい

汽船で御旅行の事は

工事區——車輛——運輸—

もの漂ふ間に十一時石銭野は総つと全役総銭を代表して答へ補場水と全役総銭を代表して答へ補場水 別れることは肉鶏の兄と別れる多年指導、糠騰された炭礦長と糠騰長は との挨拶に関し年長者たる間村化 工世橋中野野石帯門、三鷹品ナ、石世橋中野野石帯門、三鷹品ナ、石中後六時より富地小駅校において開演すると 映線機動建工散脈した 合同浪曲

常能撒きを最後に五時頃散館した 行列、諸靏大無相撲等あり四時過 したとして撲殺すると に移った來資は楊柳繁を経 行列、識響大学相撲等あり如くであった。その間兵士 工事回 総職等監管内野犬機能の佐所氏名を記職 ・た、選に関係者とり交附された注 ・た、選に関係者とり交附された注 ・た、選に関係者とり交附された注 ・た、選に関係者とり交附された注 ・た、選に関係者との佐所氏名を記職が

清朝

漫談と音樂の夕

十七日春日小學校で

ートに於て開催された窓加テーム 大倉は十五日午前八時から置大コ

林門試合

五 测生小

下月被影の書客を揺続し十二日運事公館で島薫を顕はしたが、東海からは沈端繁埋事も出歴し番級機は国際の書客を揺続し十二日運事公館

市民は大に期待

れてゐる

中國的來賓代表

荒川鳖口镇事

廿日から野犬撲殺

築島新所長を迎へて

日

として在所し聊天谷方面に飯置さいまで未だ決定してみないその他は電分準備委員

小龍

五三

調査する上に艇る重要形人と目さる付添のもとに率天總銀客館に押るので十五日数重な を付添のもとに率天總銀客館に押るのがでする上に艇の重要形成でする。

排球大會で

爾生優勝

小川生

〇六八

B滿中

日支の棋戦

七

年

本語の ・ 本語の

山西氏の挨拶

吹、一方不温思想の宣傳をなし、 大正十一年除曆一月頃實甸縣に 大正十一年除曆一月頃實甸縣に が、內轄各地に亘り軍費金の名 が、內轄各地に亘り軍費金の名 のもとに數千圃の金銭を張制領 のもとに數千圃の金銭を張制領

神宗等の鑑氏で保証事務所の事務別編は整理・ には青木所長を始め大概、整田、 の設定を持ちのは元成系保金田、 機はるものは元成系保金田、 機はるものは元成系保金田、 を持ちれた を持ち、 を始めたを を始めたで、 事務所に は、 ないで、 を始めたで、 事務所に は、 ないで、 、 ないで、 ない

加し

小棚生三

七四人〇協會育

五

事務引繼整理で

電子場 管内接向

答案者に對する健康

不是鮮人

天

五日終了した。
東天警察署の総統射線第二智會は

満鐵ゴツタ返す

十五日の日曜も出社

開所以來動績の

今後も宜しく

離別の…

表るに就いては一般から非常に情報を山西職長と共に袂を連ねて振順を設等競多の業績を發し

に際く左記城行を自供するに至っ 高山城治東海田常職での10は帰日前 一部・大本温戦人職の日間 に際く左記城行を自供するに至っ

日

本年初めての

機能・ 大の影響を関してあたが率天では 一大の影響を関してあたが率天では 一七十千後七時から著日小壁被大 地では大の影響を関してあたが率天では 大の影響を関してあたが率天では 大の影響を関してあたが率天では 大の影響を関してあたが率天では 大の影響を関してあたが率天では 大の影響を関してあたが率天では

ラウンドで陽光を浴が何れも大番した

ラウンドで陽光を谷ブ可しして手が、たて開催されたが燃えたつ様などといい。

オラッサ領事に任命された田中領 事夫妻は十三日午前八時來哈、軍

重輸にも残る機大長発息信司氏は明治四十四年山西前炭機長と共に東大法 機がで業直ちに満縁に入社約十四 中工門銀道部にあり、大正十三年 大正十三年地方部 後の土地方行政、縁道 を持ちに、後の土地方で政、縁道 を持ちに、後の土地方で政、縁道 を持ちに、後の土地方で政、縁道 を持ちに、といる。

一様する事は嘘る大で無暇の前途は でも受する人、今や炭融としては にも受する人、今や炭融としては にも受する人、今や炭融としては では受する人、今や炭融としては が、今国大桶線の最も重要なる炭

のる学々たるものあると衆職 様する事は軽っ大で無暇の前 様する事は軽っ大で無暇の前

近一帯の電話線を修繕
東線電話局では東部線章砂河の附

務所長に転じ比較的限職にありしなるも山本前に裁管時へルビン事

致してゐる如くである

兩グラウンドで

けふ野球大會

午前九時から一齊に開始

△自三時至六時(古媛子對選輪) なは不戦一勝組は東郷、郷理、配 で近く日を選び決勝戦が行はれ

新氏が代命された かが最は前土木保長であった

『感慨は深い』

年は江勝の総友町の職祭がれ、今 を大丁」は既に大陸の職等を整へ を大丁」は既に大陸の職等を整へ を開始してるる、今 で、 の職等を整へ

榮轉の沖田氏

高砂所に健含される事となり。事 れ土木、建築、経理、工事等が同 新たに安東工事區事務所が新設さ

軟式野球大會

工和関係が地方事務所より分離し

と歐陽湖げであるが赴田郷は未足の旅ある

教設され小味淵氏所長に

を全饶して同五十分鎖火した、原一貨車は米國式ボギーある
邦人經營三五洋行から出火、一棟 薪を住民のため運動方を申込んだ
・ 五日朝六時半頃小西闊大十字街 市政局は東概に對し毎日三貨車の

な見され逃走したが一名は然口を 院前で歌館に逮捕され他の一名は 院前で歌館に逮捕され他の一名は 日間店に來りがポン二枚を裏背しと時間第二名の支那人が花崗衛田

時計の時間 四平街 記念日の調査 開始十時)

▲田場選手養裕 (一)滿線社員の 提出の日より一ヶ月以上在住の 提出の日より一ヶ月以上在住の 上の書(二)社員外は居住居 0,000 E,000

天候が順調で歌劇の残生さへ無け B組庭球戦

程太氏を表彰 來る二十 定した 定した プ事等職は來る二十二日開催と決 類簡運動協會主催の庭球B組カッ

出場選手決定

にのは

學生は八十銭、小學校生徒及び十銭、滿級運動會々員は金一圓五十銭、滿級運動會々員は金一圓五

莊嚴なる式後

石

しの動成火御に履信した

歡呼湧く祝宴

守

備隊の創立記念日

のではさ十米突平方、水際は一尺のではさ十米突平方、水際は一尺で附近の木臓にはブ

切で金網を切る

高度を上映する、プログラムは左 日的で來る二十六日頃滿鐘徹生歌 人び東洋吟院後接の下に標生活動 一般で來る二十六日頃滿鐘徹生歌

、全三卷)己を衛れ(全一卷)其他人類の敵(全四巻)最後の勝利者

大洋建大豆百三十七里、同高栗七七本期間に於ける大豆高栗公定却大工本期間に於ける大豆高栗公定却大工工・同高栗七十二十二年にした。

十三日午前十一時頃花園御瀬鏡社 ず逃走したが何れも鋭利なる刀を 近隣の者に發見され一物も取り

畑英一氏より郷重なる醴脈が寄せてい、之に難し十日遺族の観歴開東軍司会官職芸に際し、過<equation-block>の機関東軍司会官職芸に際し、

財徒人の形跡あれば居住民の自然 人の所爲と認めらる近來多數の最 旭蓮氏の

歡迎琵琶會 無料公開 今夜公會堂で

は十五日午後一時より常地運動場は十五日午後一時より常地運動場

瓦軍借敗

對抗野球戰

六月十五日限 最高二、三十二二 最低二、二五三〇 最低二、二五三〇 最低二、二五三〇 最低二、二九一六 最低二、二九一六

瓦房店

安心とと子られる。

對抗陸上競技の

諸規定決る 期日は八月十七日

は一回一勝の規定を守り速かに返れて回一勝の規定を守り速かに返れば一般の來題を一番を充實しあれば一般の來題を

典記念陶書館購入費として別会の便を聞りつくあるが、昨年度御子

還し多数人の便宜を置られた。

流水

に於て開催した、當日天氣快騰且 で発着く懲職したが、十回端十五に でかかり軍に懸めが、十回端十五に から墜落

運動會の

採點法變更

運動館に本年度の優勝率と目されて居た守備監修なきに強った冒運動館となり選手の都合で、場際では、三、二、一覧は他の機勝率と目されたと

際よりは近田軍町、中村上等 簡問點呼施行

と を 事も多い一言感謝の意を表して を 歌七年公私の信めに努力せられ を 歌七年公私の信めに努力せられ を 歌七年公社の信めに努力せられ

話L四卷、「新生L四卷、「近郊夜 林

栗野公所長

地方課長

象學務課長に

理者二名。合計二百名 吉桃満織と所長郷野後一氏は今回音が高生活動に伴ふ異態で地方部長郷野郷民を命ぜられた地方部長郷野郷民を命ぜられた地方部

十五日出發

講話あり野食後一同記念撮影をないて開催、上田瞬師より有益なる 十三日午前九時より金州婦人會主十三日午前九時より金州婦人會主 修養團講習會

日本工張燦樹方より火を失しばれた。

十四日午前十時半及び十一時代の上四に建って鬱然派人が逮捕された。 一四に建って鬱然派人が逮捕された。 一四に建って鬱然派人が逮捕された。 一四に建って鬱然派人が逮捕された。 一四には、一つと呼ばれた。 第人荒しの 水人荒しの

八日新復輝長の送迎書

公主領

公取市况

六月上旬

阿片生産制限會議會委員増加の件

の警察制度の改善方

イマツ姫取粉、イマツ芳

関密をはであるルニ

今回の理

間に衝突を際し英面もからみ、腫々組太人と

先月開かれた

聯盟理事會の業績

地の低命は次の理事館の承鑑を得 で、直に九月下旬出發の選定であ る、近然熱図に於ける東洋器園の を、近然熱図に於ける東洋器園の

促したもりでうう。

嘆のであ

・ 議別在住者の多くが今後サ

重な警戒

と意したいのは此際優地 に就てであり

H

酸目

見

日

らの一般的財界不振は、獨り日本代は急轉道下しました、昨年末か を記述の 電流に 可る が強要に が呼させました。 能つ 其の改善方

郷殿を積んだ者の國外への永佳にし部外額民地の安定力は成るべく 民地のでは、人的移ったではれて居ります、併っていれて居ります。併

ての映画であることなど、

界 寄 特 計

中性特光師氏等の影教徒が多く、 神経が光師氏等の影教徒が多く、 神経の説音をなる旨を認示されたた 地響の説音をなる。 神話はこれが一般である。 である。この検閲後列車が開展。 である。この検閲後列車が開展。 である。この検閲後列車が開展。 である。この検閲後列車が開展。 である。この検閲後列車が開展。 である。この検閲後列車が開展。 である。この検閲後のまでする由 料金を

風帯に関られて 見たからで、この 全た雰囲気を漂はし、 近下ここ を る方面にもない事は明らかであり は します、 だも満鷹は平紫上り温い音の が りと地評されるほど 良徳邁を後ず ちと地評されるほど 良徳邁を後ず の が しますから、 度ちに普通民間の失変 たが、唯之等の人々の多数が折角、水い満洲生活の極いを有しながら ませら、随つて私の遺憾に思ふの、ませら、随つて私の遺憾に思ふの

定法に潜めて居ります、海外移植、常に思いを海外植民地に於ける安 て居る間壁であつて、目下語とこそれは日本の國情が気に肝要慮し りに凝弱であり、繰りに単調であり、繰りに凝弱であり、繰りに単調であり、繰りに単調であり、とい事情が多くなつて必りました、左ればとて満洲で失機した者の行場は極めて少なく、大の機・と活撃が高いのであります、私は りに悪弱であり、除りに単調であめます。それが補州では除

本でありませんが、それが今の 別には矮んと皆無であります、ツ 別には矮んと皆無であります、ツ のでありませんが、それが今の のでありまする外なく、この遊食が相當 るに照る便利であります、好景氣 市では、失変者が常面の生活を置い はでは、失変者が常面の生活を置い を記録の問い収験の自由な同國の都 は、大変を表が常面の生活を置い 市では、失業者が常配の生活を配けているに関る便利であります、好景気の生活を配けた者も、不可能のであります、好景気の生活を配けた者も、不可能のでは、失業者が常配の生活を配けた。 如きは「所者のはに、デーワークし得られるのであります、北米の の てその行先及び目的を執拗に等れて、名朝及び診院の提示を繋ぶした。 関地方に旅行するには途中の表示を要求した。 関地方に旅行するには途中の は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は 兵と巡撃が数名死時側にあつて、重さである、城門には国家せる

誰れれ

大和國生駒山

ても居済かない、

されないかと愛信局を追募すると の更に歌遊されない、何故に歌遊 の更に歌遊されない、何故に歌遊 のが、然し北平なり太原なりで愛 來の時局柄でか電報は殆ど不通で はに不養なりやと定費せしに、近 がに不養なりやと定費せしに、近 は他の友人を鸿える際に来てゐたと、出西に着いたら、偶然にも知人と用迎を依頼したのであつたが、大原府に着いたら、偶然にも知人に打電 自分は北平のッウーリスト・ピウが、自分の電報は見ないといふ、 不埓な局員 普及宣傳のため贈呈す ・ 医祭規定 ・ 医祭規定 ・ 医祭規定 ・ 医祭規定 ・ 医祭規定 ・ 医祭規定 ・ 医祭り ・ 医祭り ・ 医祭り ・ 医祭り ・ 医祭り ・ 医祭り ・ 医の ・ として ・ として ・ という ・ 医祭り ・ として ・ という ・ として ・ と

製造設實元

製

金所

急

を対象的では、対象のでは、としく、対象のでは、と

日

開始

大理石の御用は南満大理石工場の一角の御用は南満大理石工場

△略説身分法學 刊 批

(四)

満鐵職制改革と

植民政策上の考慮點

(-)

せし時は亦復淑兵巡響等多数來りしたるのみならず、太原府に到意

光楽無代贈 料は飲養。葉の菌は、飲料。いしいおいためつ

健康を 大人によし 子供によし 老人によー



店 藥・店品料食・店 酒店飯服 箱本酒ードブ蜂 元賢金

料味調の物漬剤 先孝宜田友

> ・・・・・な徳お くよがちも

遺棄するといふ、だから掛響よりは瞬間の感切手を顕縁し通信物を

实品"是"

お値どろもよし お使ひ心地もよし 永もちがするうへに お肌のためによくつて

してくる。

ものの真値がはつきり 世のなかが這うなれば

印刷 東亞印刷輸出大連支店 大連市近江町 オフセット 活版。石 話 兴 九六 四六

大連市北大山通十四番地 田華自動車研究研

合務發受計合式数圖石工作 京政

開いたからで0 関いたからで0 関いたからで0 関いたからで0 関いたからで0 関いたからで0 の個家、伊藤明三 レ

たのが何時の間にかこんなに経れるが何時の間を探が勢としてあつめ始めたのが何時の間にかこんなに経れる。

「一監に支派の減臭といつても 子供が持つて遊ぶ様なものが恐 を無く皆大人の減臭です、そしっ を無く皆大人の減臭です、そしっ んだものが大学を占めて居ます んだものが大学を占めて居ます

される。と監索らしい専門的な意見を関か

供の複く人形と、親が網路にあった。 奇妙なことには支那には子が、奇妙なことには支那には子

棚が網野にあ

子供の好きな人形と鞠は玩具のりませんよ、世界何處の阈にも

フヨウ品書階骨置

電七四三五

月經 痛神經筋

チチ

はありませらか、

定の厄

古本 高線形の節は同辛等日本 高線形の節は同辛等日本 高線を動動して頂升 同血常熱解解・日閣電 5日 大二 東急町七九番 大介遺居 大一四 大介遺居 大一四 大介遺居 大小一四 大介遺居 大小一四 大介遺居 大小一四 大介遺居 大小一四 大介遺居 大介遺居 大小一四 大介遺居 大介遺居 大介遺居 大介遺居

帰人 網水東二米町×○ 場大連二米町×○

薨同電七八六二

胃腸 病 下川治療院

惠比須町二丁目大通り

「品数ですか、さ

あ千五、六百

古本 前類保護工

玩具の話が教育師

題に脱線しさ

モミ

療治御望みの方は

電話八二〇三番

電話六六八八番へ

传令記录 電話五六二六番地 一大番地

皮膚病

鶴見幽科醫院

第2員 窓町の御用は迅速で製え を日本橋窓賃館へ奏を撮

大連市吉野町二五

五九八番へ

いる言語は まし銭を担めば商

る位

で、子供の数

人にすると

位置品でセルロイドや金 脈線の 大塩、日本鰈、ペリー瓢又は其 大塩、日本鰈、ペリー瓢又は其

(A)

土を担ねて

ものが多いですが、古来からあ

くなると

食慾が

0

これ

か

50

高生

燥影

不完全なる水洗後の急速乾

、不完全なる定着後の急速乾むる場合

ア

3

7

ワ

オクワシ

ŧ

ダイスキ

ミルク モ スキョ

條3

(日曜火)

温が高いために酸温

少くてすむことになり、また體しために食物が多にくらべると

でとりますと身體がだるくなったり仕事がうまくはかどらなか

支那玩具なら

ちこんな物も正月、元春祭、大

育なんか眼脈ぢやないんですね 大艦支那では玩具による見鑑数 大艦支那では玩具による見鑑数

申継等を入れておいて子供に把 日日に盥の中に算鑑や、鍵、劔

要付 同類でし場りが解言に入四五 を連次金店組合事務所電三八四五 と連次金店組合事務所電三八四五 と連次金店組合事務所電三八四五 と連次金店組合事務所電三八四五

全龍場金融山縣通市場西場

野中醫院

足一町二一三古谷郡 原課及し

たが。 変那では子供が生れて百

大てい廻り

手當り次第に集める

圖案材料として

集めはじめたのが抑もの始り」

支那玩具の蒐集家伊

藤順三氏

人の手になった物の特徴と云へ

作に、膨胀能に触られた硝子細か

うね、「一個になく質感を出した獣でせ

ものです、これは一つの生理的と解して大概の人は多少痩せると食慾がへりまた夏後

が必要ないためいくらかやせる温かたもつための皮下脂肪組織

銷夏法

場合よりも堅い場合に此の現象が たを闘逐せんとする場合に最も生 でカールで言う。

高めるほど、其の最が多くなり特

コールで急速にフイルムの

此の不満明の附着物は乾燥を早期して水洗のした場合

アペシ

ワンワン

オアッケ チンチン カアイイ

ナンデモ シッテル

0

私が欲し

賃別 班星ヶ浦に種々あり

3

1 貴方幾つ要

りますか

宿料 食事を具共月三十四の割 野脚町六 名古屋館 電六三一一 野脚可登野炭場前糖明消電系元 実際可登野炭場前糖明消電系元 大型リ改豪の結果各室一

薬及治療

5 貴方に上げさい

宿

壽司

は常報機のサクラすし

ラデオは何でも大強過 高級優秀品品摘修理 部分品は格安實用品 電話八七二113

名 有難ら細座います る 貴方に五つ上げます る 貴方に五つ上げます

宿

足屋館・電話三九一四番に應じます。実濃町七九米滞在の谷方には循相獣

夢精

大連桁渡速町特田順天宮

書書堂

天神町七四栗田

ラデーオは何で

定変 電話二二三八七番 原比須町一番地館車停留場前 原比須町一番地館車停留場前

大連西通·常盤檔·西廣場中間 電話七五二八番

雨ごき!

悪疫病菌を撃退し、体

今や病菌其威を選ふせんとする極に恋で廣く賞用されて居ります。

は薬効本位を以て國内

は勿論海外

と同一視せず、是非御信頼御愛用染病療防薬として一時的の清京和

あらん事を!! と同一視せず、

資丹の

活

カアイイ ワンワン

カルシウム殿を含む水を使

クルクル ワンワン

アタシ ノ ワンワン

ワンワン

ナガイ

事になるのであります。

現象でたいして心配することは

つまり

やらにと思つて今まで通りの食 見常潔ひの心獣をしてやせない た時間が弱ったのではないれと

がよく乳は色を呈することがある。
「一般では、
を使用した場合などにも原板で使用した場合などにも原板では、
のでは、
のでは、

飛行機上に

アメリカの西部字融會社

再び

満日案内

等フ 質賞金融は審管記事フ ちょく他店で刑來

Εp

が今度ロスアンゼルスに

線美を旗じゃうといふ騒ぎ、そることがいかにもヤンキー とだから閉川戦も中々たなでは濟まない、十数名のダンサ とこまでも尖端を行かなければ気の済まれアメリカ人のこ らしいちゃありませんか ーが配態フォッカー機の裏上をステージとして華やかな祖 3 航空路の終點を聞いたが

るくなり眠くなり時によると胃 と此めの中はお膨がすいたやう に感じてちよつと苦いものです がその時にはお腸なりお気なり がその時にはお腸なりお気なり がでする。 がまなりなりないたやう がったとがまんが出来一週間 ののむとがまんが出来一週間

すから夏は す、三回の食事を二回にしても よろしいと思ひます、また食物 といです、減食したり乳をかへ たりすると興夏でも決して発電 ・ なって発電が出来ないといることもなく形も少くなります。 全然がへつてゐるのに多と同じ やうに無理に澤山食べると であるが、なつて身體がだ は、到底見難は感じないは、到底見難は感じないは、年齢 しる素質の間は感じないは、年齢

汚染の研究回 でありまた夏の健康法でもある。とはたしかに一つの銷夏法でことはたしかに一つの銷夏法でことはたりに一つの銷夏法で

であふぎながら乾燥

達の心臓によって除去する場合に 先づ汚染のある印 るが若し定置の十分に行はれた一て汚染を完全に除去するのであ 歌を水に設し

さやうな場合に生じ易い現象であるやうな場合に生じ易い現象であれる特別はアルコール

白色銀汚染

0

原因

豫防

除去

春

一、不純なアルコールを用ふる 此の汚葉の原因となる。

いならば、それは硫酸が附着し である、それでも倫陰法されな である、それでも倫陰法されな に受し然る後十分に水洗ひする 二十度に濫めた頭碗酸胃遠の液 二十度に濫めた頭碗酸胃遠の液 溶液で 豆龍し、十分に水洗ひしには先づ最初に一 取ハイボーの

乾燥するのであ 3 你要五個麼 4 給 支那語初等科 秩父固太郎

社員 系集

英文 及邦文タイピスト生短拠 シンガーミシン会社 英語 午後夜間

邦文タイピスト短期養成 貸 小妹乂七支店

向上社

ピア ナ品額を有納井三二盤五大連架命会 電九七五三

牛乳

ボタクリーム大連牛乳株式會社 雅力 版話六一三四番 別 別 日本 大連市野城町五八 南海や間山 大連市野城町五八 南海や間山 大連市野城町五八 南海や間山 大連市野城町五八 南海や間山 大連市野城町五八 南海や間山 大連東の 1000 大連 1

中乳 なら 大正牧場 中勢町人電七七七二・ 九四八四 原語七六八五番 八五番 八五番 三河町大連は野山のは、新古野質、交換と、新古野質、交換と、新古野質、交換と、新古野質、交換と FAN PA 習字 速成教授畫夜 海野町 電話四六二七番 高野 なら、やどらすし であった。

牛乳

◆海に陸に現代の革命はスピード◆

河口=星ヶ浦=老虎羅住復珠貨物、轉宅商、脚

> 三大特長あ キ、メ本位懐中 3

受貨物自動車常備

健康を保たれよ 不時の急病に備

新興童話 石 延

見難に與べる作品でも、まづ大は、対感じる感じないは、対感の見難は感じない、ものにしかも見難は、成人以上に詩人服のである。大に、重話は見難の書といいるである。大に、重話は見難の書といいるである。大に、重話は見難の書といいるまでもなく養成である。大に、いふまでもなく養成である。たなし「ビタミンのAもB を 文献作品は、 解総を培ひ、 人中を 大田 いっとうし

七十度を越ない職性の中で國国の動合に混合した後で洗び難氏

てほしいと思ふへ一五・

話とに分ける。見意の情にこの一の職物からも縁取さ を認めようとするか、天本を認めようとするか、天本の難話と如何なる監にめ 宗教的などにし、科學的、原 けて、経歴的、歴史的、 物を大別して、一に兄童文學とする。一 物と見童女學を 最後に、釈木氏は、新

第2 の御用命は

名刺 気話八五九八番 野畑 人山通(日本陽通) 青野畑

商品

正直洋行へ 電五五五七番野店土地建物質質金融は外部等復取債券公債並

日本 中書應需電話六一六一番 邦文タイプライター

道の

に関ず正直洋行電五五五七の海貨企働は確實迅速で

天朝

此印に限る

衣

柳興意話の が、その 在

● 三行一回金八拾五銭 ● 拉爾度金六拾銭 ● 五行一回金屬五拾銭 ● 五行一回金屬五拾銭 ● 世名在社は一回金贰拾銭増

在 数が町一 表映景電ご二四九四 大連春日町電話五九九 大連春日町電話五九九 大連春日町電話五九九四 大連春日町電話五九九四 大連春日町電話五九九四 大連春日町電話五九九四 大連春日町電話五九九四 大連春日町電話五九九四 大連春日町電話五九九四 大連春日町電話五九九四 大連春日町電話五九九四 大連春日町 は 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 大連春月町電話五九九五番夜り 大連春月町電話五九九五番夜り

白帆

古憲 治報参上 信買入 おじまや電六六〇一番

塵紙

日産町 さかひめ 都儀用

金

融

数名入用

小口 信用 が大口小口迅速金融 信用賞 後手腰毎用立致 信用賞 後手腰毎用立致 電話七八八一番

洋版 楽返上戦略 が歌音地参號にか が歌音地参號にが

高温 支無服の準能有日本練際 電話三五八四番 電話三五八四番

蓄音器修理(**股**屬为官) 常級機筋西通角

多元雅智 一日沿江豐園公布。 明京版证 四次國町五七 四京版证 四次國町五七 四京版证 四次國町五七

大連正隆銀行集通

大田家畜病院田豪病院前於人工

3

守妙水舗 本店 守 田 治 兵 衛

〇全個各薬店にて販賣す

ヒシカワ薬局

前下川治療院

造れば損はないと が、其屋が失眠すれ

皮 情 淡原生殖器病

投替東京二九八五番

接替六版五七七二九番

濟生醫院

大連三別のニー

定

m

は今その文字盤が配つつけてある。 街水る文字盤が配つつけてある。 街水る文字盤が配つつけてある。 街水の大字板の八十五度を示し

全然天岡師 第二七三一家東京銀工神明四京京#

は窓の外の質点の餌食になるのだ。複色者

あるではないか。

後は野鬼の如く傍らの本機の側に

發頭。惡熱痛寒

原形だけとお案付でしたら 直ぐに「實効能」を をもあがつてお就能下さい 要冷暴風邪も初期の中のお でしまがつてお就能下さい

假定

HE

品

→鐵橋鐵桁

鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類 強道線路附屬品及信號裝置

もう五分。

もう三分

数尺の高さから落ちた後等の身間 は木ツ端砂壁に降けて了ふだらう は木ツ端砂壁に降けて了ふだらう で花子さん、鶴盛してはいけませ んよ。我々は最後まで希望をもつ であなければいけないのです。決 身體は二ツながら、まりのやうにもう直ぐ次がの瞬間には、後等のやそんなに長いこともあるまい。 がいこめてある部屋の床の下に仕 がいこめてある部屋の床の下に仕 物管――あの物質こそは、排酵を たしかにあの鑞の鎖を塞くやうな 誰だ!あの仕掛に手をか

五 和

ない。 を関いて、できる。 を見いて、できる。 をしいて、できる。 をしいて、をしいて、できる。 をしいて、できる。 をしいて、できる。 をしいて、をしいて、 をしいて、 をしいで、 をしいで、 をしいで、 をしいで、 をしいで、 をしい、 をしいで、 をしいで、 をしいで、 をしいで、 をしいで、 をしいで、 をしいで、 恐怖の別班(も)

き直つた。 だばさつと酸色を果へる。 突然、態態はがばと比の中に西

、ギリく、ギリ

斷 0 脅 威

(六)

小探說偵

(117)

橫江

滞戶

正史作

勢などを抜かりなく、探らせてるその後の様子殊に、経出検事の動

伊藤幾久逊志

除かれます し従って仕事の能率を妨げ娯樂の氣分以は我々の精力を殺ぎ神經作用を鈍く を損ひます 然しフリットさへ撒布す

30ラテオから他の殺虫劑と創港同遊ばされぬ援刺園致 では無害を終いた黄色の艦に兵士の給が書いて では無害を終いた黄色の艦に兵士の給が書いて がも人體には無害を服調度を紹大に汚しません のも人體には無害 表服調度を紹大に汚しません

大連代理店

(症

・小見の「クサ」・たざれ

・しらくも・はたけ・にきび

・疥癬・田山・

んきん・かゆがり

其他一般の皮膚病に奏効適確

Distributors for China: MUSTARD & Co., Ltd.

矢野元 商

機器4.31 三亚 犯伊町光五

藤

演田 安瓜 久保山 佐

推

68

信 浪

・洋行・電話。七六〇

H

美 味

我等は 日々に若し…………………………… 地球は太陽の光によつて

2

て永遠の若さを保つ 一血を増し肉を肥す食前の一杯 0 需學博士 器學與士 醫學博士 Ratha アスター

滿日祉廣告用電話

三六九五番

ター

直にかゆみを疼痛を去り、 を撲滅して、 皮膚に最も吸收し易く、 完全に治療の目的を達す。 少量すりこめば 寄生菌

大(形面の対象)

回新元 大阪 丹 平 商 會 ● 各類店にあ

かっ然し、田来て了つた事は仕方では心中、超だ郷かではなかつた

大湖市三河町二番地大湖市三河町二番地

表三六八八番

伊勢町側鈴木吳服店隣から側 變更

大変野際は突然、髪の毛の白くなるやうな恐怖を感じた。その仕掛を知つてある者は、彼の地には一人もあない響なのだ。しかも、後自身花子を殺さらたど、夢にも然へたことはない。では一陸離だちへたことはない。では一陸離だち、その仕掛を今運輸してある 級高 実

H



御登攀

瑞西アルプス

特有の接機をついけたが、本

高松宮殿下

マスイスベルン十五日 設電 | 管理でベルンテルプス中ニングでは、アルプス中ニングでは、1000円 では、1000円 では、10

到職の御豫定であっ トルの高川フライネ・シーデッ

州が試合側れに一日の長を

爛生高女A組惜敗

覇権は神明A組に

十五日擧行の満洲體協主催全満

女子排球選手權大會

五 午後本時三十分から清綴のサープ で開始されたが、神明の當り物凄 「同一時一分」

門遺御あらせられた

東京十五日發電』六月の息族觀話會は御常歌、午後元時各県族方御見強り領に赤坂離宮御出たらせられ、天皇、泉后、泉太后三座下の行幸密並びに照宮内親王殿下御成り遊ばされ、午前十七年時上の清朝職会にて配大に催された、福々御歌殿の後正子御教堂を召され、午後一時頃から映監時より赤坂離宮にて配大に催された、福々御歌殿の後正子御教堂を召され、午後一時頃から映監時より赤坂離宮にて配大に催された、福々御歌殿の後正子御教堂を召され、午後一時頃から映監に東京十五日發電』六月の皇族觀話會は御常士の李王殿下の外代父、朝香、北白川三殿下幹事に「東京十五日發電」六月の皇族觀話會は御常士の李王殿下の外代父、朝香、北白川三殿下幹事に「東京十五日發電」六月の皇族觀話會は御常士の李王殿下の外代父、朝香、北白川三殿下幹事に「東京十五日發電」六月の皇族觀話會は御常士の李王殿下の外代父、朝香、北白川三殿下幹事に「東京十五日發電」

令皇族方が御興

初夏の赤坂離宮にて

石映畵

P

一散策に

「電分御主人はお忙しいでせる」 暫く落ちつきませんが今

改革の優性だと思つて概念して下いや神邪魔でせらがこれも戦隊

れたので、今日は最初から戦気



の家庭に相関しい、何か清新爽凉の家庭に相関しい、何か清新爽凉の家庭に相関してゐます」 一部に対して夫人は一言二言、郷々言に対して夫人は一言二言、郷々

機じた祭島信司氏の、山城町一番哈騰賓事務所長より遊職部次長に

地に在る家庭を訪ねる、

教育が何よりも樂しみ 義弟さんのお嫁探しも重い責任 築島炭礦次長夫人 さんし、たま家で呆やりしてゐるだけですね、子供マナか子供は日曜は、報日運動のため外出させますが平常は外に出歩きません。夜などは緩鰯に出たことはありません」……と交話が論切れさうにな は何ですか」と中國生の様な質問

「魔分家庭はなり主義ですね、然 し小さいお子さんはない人だし奥 し小さいお子さんはない人だし奥

飲み、窓外を見

ン、オリ

タリージオー

後半に入るや獺生は殆んどチャン くまた三回頃から常り出した矢野 いまた三回頃から常り出した矢野 は新く良

神明人

六八五

刈柴原村斐田高下代

味の鶸子も良く十二―十一、十七―十七と手に汗を握らせたが、 結局攻勢を持し乍らにもあせり氣 味の鶸生敗る 是野八騎爆井田井山 白末松 三阪石渡大 前衛 中衛 後衛 前衛 中衛 後衛

優勝戦

屋野江崎塚井田井山 前衛 中衛 後衛

土矢大尚大岩下古杉

神明人

七八一五 州 生 A

不祥事を起し 日後のため中心され本日の銀行が 一人 「アラーター五日 要電」デベ戦州 アンルス太田戦コゼルーは十四日 「アラーター五日 要電」デベ戦州 アルス太田戦闘 エキ・エッコン ロール 一勝一敗 太田勝ち リアン夫人(六十三) デ盃戦歐洲ゾーン 日本一勝一敗

東鐵沿線各地で

「古林特電十五日装」東支治線に 大一 大一 大一 大一 大一 大一 大一 大一 大が 野工他各際監察の組織せる北満朝 大一 大が 野工他各際監察の組織せる北満朝 一、 東洋平和の営め印度、比律資 がは、連日反日講演館を開催。 一、 日本の満濃長略政策を排駆せ 一、 日本の満濃長略政策を排駆せ がは、連日反日講演館を開催。 一、 日本の満濃長略政策を排駆せ がは、連日反日講演館を開催。 がしていたと 猛烈な反日運動 北満の不良鮮人同盟 ローション
私さはしい萬能香水
気を動して ホワイトロー

> 大商 率中 育成 大商

> > 澤六ーニ

香をただよわす しぼりタオルに とぼりタオルに を除かず、爽快な芳 る魔の真店、一流業店化

もして家でも持てば実務しくかる んですが、今のところなか (膝 やかです、えゝ弟のお騒さん探し やかです、えゝ弟のお騒さん探し ですが、こ 日に坐つた大人の身の廻りを飛手りかへった観響の寒が直射する陽を進つてたがれたの寒が直射する陽を進つてたがれたつた郷が一匹、ぶらんと伏が 記者が何か面白い話題もがな、 きつぼりの顔ですし までも緊討整へ月の良事質は難で思ってますけど……と夫人はどこ か月見ケ間邊りの家へ移らうかと「え」、之で落ちついたら屋ヶ浦 つかい口をきくし 出られたら如何ですか…… ですね、星ケ浦通りの文化住宅へ「此邊は離かだが少し寂たところ (るの食見約四十分、肥

野し十四日渡米した 野し十四日渡米した

「ボノルル十四日發電」 來る七月

日本少年優勝す

全米選手權豫選に

三木選手はイギリスのペリーと組選手欄大會ダブルス外勝戦にて現 『イギリス、ベッケン 三木組優 ダブルスに ケント庭球大會

ツァを左のスコアー マリホ 人一一人 オリッステン 混合ダブル 三木組敗退 で殴った スは左の如くオースドラリアの勝

ジれた 災れた ヘルサン版 低と組んでは ウイラード(六ー四)ドカー七)ルイラード(ボース) 屋争議團さ

警官隊衝突 四十名を檢束加藤勘十氏以下

本第一勝戦 宅六ーー 松六一三持原育成 劉盛徳]中堂 平片为大商 孫濟剛中堂

植松育成 て今日まで二百七十歳圓利樹して 社川は昨年十一月ごろ知人より水社川は昨年十一月ごろ知人より水

四六--

十六日左の如く決定した ◆一等 人保守龍美 ◆二等 海 田一男、吉永定一郎 ◆三等 油 中保、八田礼郎、中川三郎 ◆四 等 田中泰幸、伊藤でる子、白 香郎、編澤久六、山本一夫、内 善郎、編澤久六、山本一夫、内 善郎、編澤久六、山本一夫、内 善郎、編澤久六、山本一夫、内 善郎、編澤久六、山本一夫、内 一郎、大平養司、川畑篤治、島畑 夫、大平養司、川畑篤治、島畑 夫、大平養司、川畑第治、島畑 夫、大平養司、川畑第治、島畑 大塚美平、武田豐一、三 福研党、鴻吉助、入木伊勢吉、 石非英明、吉田卜、、 政總信義 社で邪集した態質投票の入賞者は本社主催の實施野球骸に極東巡察 當選者發表

球部長より偏野旗を育成代表選手かくて閉臓午後四時、戸田智大庭

育成[內 倉六十三十

川F 大商

澤上海中

大商

育成石

宅六一四

澤 松野 大商

ゐたものであると





ん)を各御家庭に儲へ出入の貨幣を職べ大いに儲けて下さいってき一駅(送料光)三十七銭切手代用四十銭(代金明教は致しませ ンドン買入れております 古金銀貨幣交銀貨幣交東縣西番通七里三番通安東縣西番通七里三番通安東縣西番通七里三番通安東縣西番通七里三番通安東縣西番通七里三番通安東縣西番通七里三番通安東縣西番通七里三番通

今度文建宮が出版致しました金銀銅貨幣総鑑職入り買入れ機器付買れる一銭網貨や其の他数百間もする高價なものが無山あります網域だけに使っておりますが年號に俟つては一枚七十四にもスペーとは、五十銭その他の貨幣を

電話五四〇九

日本各地名産

おしるこはお家庭に最 櫻花入しるこ 笹巻しるこ一く 各國 東京風菓子謹製 め便利で き 00 大山通

酒

水上器金井高等線 犯人久我太を十六 犯人久我太を十六

金夏獨逸で日獨

我學生チーム遠征を機會に

を終がございませんし、それに之 野帯がございませんし、それに之 資格がござったとう 着し種種的に設定主義に出だ。

を命ぜられ

足を試み除価を組んで行進中解散器整備組合は五百名は死足池へ遠

「私なんかそんた資格はございまお出にならないんですか」と肥着 「奥さんはあまり社交的な場所に

(可認則是斯德三方)

満鐵新部長・次長の家庭訪問記

のお子さんの

『東京十六日愛電』石川州出身ロスアンゼルス在住飛行家東喜作(C

野語界空間の試みとして大野門・特界大文豪の名作を、面白いく特別はとしたキング七月號の大特別はの大特別はいる。

野一敗の成績を得た 大田七六四 五四六四 コゼル 日本はで **町縄由八月二十五日項東京滑の役** ル、ベルギー、ドイツ、ボーラン ル、ベルギー、ドイツ、ボーラン アルド、ロシャを輝てシベリアから補 アルデースアンゼルス設ニューヨータま 航空局は航空許可の指令を硬した定で飛來することとなり、十六日

野温 第四セットは太田元気に相手を駆し最初樂々三ゲームを取る、コゼルーその後盛り返し美事なフォームを見せ四ゲームを取けているでは、五オールとなるころよりコゼルー疲れ太田最後の二ゲームを取る、高ほ残りの試合は十七日に延期された復試合で、伊國 五人組民 警察隊交戦したる際官職と交 配蔵入職、船人六割である

「東京十六日發電の十六日 であった、と変ぎの世相を他所に一工人組の強密を現は 官は月曜の十二職、判低官は十割 では月曜の十二職、判低官は十割 では月曜の十二職、判低官は十割 では、現業の高等官からば では月曜の十二職、判低官は十割 では、 これを健野したる際官職と交 配蔵入職、船人六割である

電響天特電十五日被引端別路大震 中學校率天中概堂の四校出場好能 に興まれ中概生らしい經過なが「 に興まれ中概生らしい經過なが「 といた大帝軍の力闘及ばず結局本 された大帝軍の力闘及ばず結局本 された大帝軍の力闘及ばず結局本 された大帝軍の力闘及ばず結局本 を表言成校をして名を成さしめた 育成軍再び優勢

全滿中等學校准硬球大會に

カラゴ・ スエ リリ ル ニー プ

に提與したのち本社。 側に散館した のとび各種質品を授取し済場报等

海州 始めての試み 意識の好季とて毎日數百人の楽園 意識の好季とて毎日數百人の楽園 今度新鮮なの野菜を市費の学額で 会成のは一個では一個では一個では一個ででである。 をは、一個では一個では一個ででは一個でである。 をは、一個では一個では一個では一個でである。 「個性するとのことである(版告)」 旅順線の事故で 定期船運發

英州佛露其他各國 國貿易事努取 外國商品市況或服路の調度紹介 合資會社 德洋 大連信練的六一番地 電話2.79/9世 合

> B 0 3

0

b をは

が場色

紹 0

商業の合理化

池田小兒科問醫院

場西入る電車道

不經濟此上なし

東子と喫茶 (配件条便)

等学丸田千太郎(2つ)は、十五日午 等学丸田千太郎(2つ)は、十五日午 特したま、脱營逃走したので十六 所したま、脱營逃走したので十六 脱營ニ等率の 鐵道省の賞典 步兵第九聯隊機關統歐步兵二 一九二八年來連瞬のと 一生持てる 耐久力を

等底強酸は四點三でイギリス勝ち 米婦人野抗のワイトマンカップ等 米婦人野抗のワイトマンカップ等 ハフィス





英米婦人庭球

ワ盃争奪戦

















見科醫院 株式會社 特專 品產 壽 女男 寒防 雨作 室服 覆 内装飾 服 化理合業產 238 161 162 80-338 (NS)

カ及びホスピン合併新製品 チス 火腰痛 100页(45线) 250页(90段) 500页(2面50) 2000页(4面50) (す寳版に店臺名知の國金)

扁桃腺炎

(V)

日活

母の手に抱かれながら急に中子で散り上げ初めた。 不安と焦燥が愛しい子供の敵泣きた我に優子の、さなきだに切ない。 小さな中子の短に解告せて、略

(三四)

階下の戦ひは次軍に烈しくなつ

(17)

へつけるのだつた。

飛く腕を

店商衛兵長田武 針會式株 店 商 餐 野 塩 針會式株 社 會 名 合 巴 二 元遊獎 (町修道區東市阪大)

番九五八回話電

政記輪船股右